



未来をしなやかに
創造しよう。

IMS グループ

募集

理学療法士 / 作業療法士 / 言語聴覚士



ITABASHI
MEDICAL
SYSTEM

「愛し愛されるIMS

それが私たちの基本理念です。

会長 中村 哲也



IMS（イムス）グループは、絶えず医療の原点を見つめ、「愛し愛されるIMS（イムス）」を基本理念とし、予防医学からリハビリテーションまでの一貫した総合医療を推し進め、地域医療の充実及び地域住民との密着した医療を心がけてきました。医療を取り巻く環境は、大きな変貌の時を迎えており、高度医療機器やコンピュータによる設備管理といったハード面の充実だけではなく、全スタッフが最高の医療技術とコミュニケーションを患者様やそのご家族に提供し、安心して医療を受けていただけるよう日夜努力しております。今後は更に、教育の整備や福祉の充実をはかり、地域医療に一層の貢献を果たしたいと願っております。

リハビリテーション部門
代表者挨拶

もし成長したいのならIMSへ

もしあなたが本気で成長したいと思うのなら最初の一歩はIMSがおすすめです。リハビリ職は国家資格ですが国家試験で勉強した知識だけで乗り切れるほど現場は甘くはありません。挑戦とうまくいかないことを繰り返しながらそのたびに反省をして自分の頭で考え知恵として身に付けていくことが必要です。広い視野と柔軟性を持つことと常に課題を明確に意識してより良いものを追いかける姿勢が成長の鍵となります。そしてそれが患者さん利用者さんや地域に貢献するための力になります。

IMSには北は北海道から南は沖縄まで、日本全国から約2,740名のセラピストが集結しています。そしてIMSの多くの仲間たちが皆さんと切磋琢磨するために待っています。

もし成長したいのならばIMSへ。まずは見学をお待ちしています。



リハビリテーション部門
統括責任者（兼関東ブロック代表）

角本 貴彦

「地域」で、「機能」で、「キャリア」で、選ぶ。 多種多様なIMS(イムス)の病院・施設



経験豊富なIMSのセラピスト



IMSリハビリテーション部門 基本方針

- 1 社会人として信頼されるために責任感と誠意を持つ。(医療人としての資質)
- 2 自職種の専門性を発揮し、アウトカム(成果)にこだわるプロフェッショナルを育成する。(専門性)
- 3 創造性・柔軟性を持ち、求められる変化に対応できる人材を育成する。(変化への対応)
- 4 自施設の役割を理解し、リハビリテーションの力を最大限に発揮するために創造的なマネジメントをする。(グループ内連携と部門マネジメント)
- 5 より早く、安全に、断らない! 多職種連携へ主体的に関わり、地域に貢献する。(地域貢献)
- 6 質の高いリハビリテーションを基盤とし経営に貢献する。(経営)



新人から管理者までフォローする IMSグループリハ部門の教育体制

育成方針

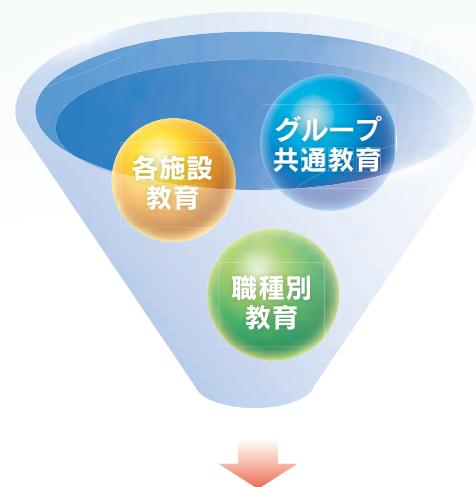
セラピスト育成方針

1. 社会人として信頼される責任感と誠意のある者
2. 対象者に寄り添い、協業ができる者
3. 対象者や組織への貢献にやりがいを感じ、自己研鑽を積み重ねる者
4. 仕事の成果を客観的に示せる者
5. 自身の専門性を發揮し、主体的に多職種連携ができる者
6. 多職種からの要望に、柔軟に対応できる者

マネージャー育成方針

1. 組織の方向性を理解し行動できる者
2. 活気あふれる職場を作れる者
3. 部下および多職種と信頼関係を築ける者
4. 他より秀でた成果を対象者にもたらすマネジメントができる者
5. 部下にチャンスを与え能力を引き出せる者
6. 現在と未来を見据えて、組織の経営的貢献ができる者

全体像（イメージ）



IMSリハビリテーション部門
セラピスト

グループ共通教育

IMS本部

社会人としての基礎 例) 接遇講習会 等

リハ部門教育部

医療人・リハビリ職としての基礎やマネジメントスキルの教育、学術活動支援

キャリアアップ/スキルアップ（システム）

IMSグループのスケールメリットを活かした教育システム

職種別教育

PT会/OT会/ST会

各職種で必要な知識・技術に関する教育

臨床支援部

熟練セラピストによる専門的指導

各施設教育

各施設での実践に即した教育

例) プリセプター、職場内研修 等



リスク管理研修会
(2019年度様子)



福祉用具研修会
(2019年度様子)



技術支援企画
(2019年度様子)



テーピング研修会
(2019年度様子)

IMSで育成する4つの力と教育ラダー（イメージ）



教育役割

		社会人基礎力 (自己マネジメント力)	臨床力	指導力	組織管理力
グループ 共通教育	IMS本部	◎		○	◎
	リハ部門教育部	◎	◎	◎	◎
	キャリアアップ/ スキルアップ 制度	○	○	○	○
職種別教育	PT会/OT会/ST会	○	◎	◎	
	臨床支援部	○	◎	○	
各施設教育		◎	◎	◎	◎



「キャリア」で、選ぶ。～Career Up Design～

IMSグループ内の様々な施設を経験でき、**短期間研修**や**希望による異動**など、それぞれの**将来像に合わせ、成長できるシステム**を構築しています。



キャリアプラン例 OT 回復期病院→回復期病院

複数の病院で働いた経験が成長の道を広げてくれた



2017年7月、急性期病院が回復期病院へと機能転換するにあたり、前院のOT責任者より立ち上げメンバーとして出向の話を頂き異動することになりました。

今回は回復期から回復期への異動でしたが、地域特性の違い(下町気質の方、貧困による自宅復帰の必要性が高い方などが多い)を経験し、「その人らしい生活」を支えるリスク管理・生活指導の重要性を感じることができ、自分自身の学びへと繋がりました。また、OT部門の責任者として、自分個人だけでなく多くのスタッフの責任を預かるという、前院では未経験であった管理業務に携わる事が出来ています。

今後も地域の方が「その人らしい生活」を継続できることを目標に、患者様・ご家族様とスタッフが一丸となってリハビリに取り組める病院を目指していきます。

PT / OT / ST 若手座談会



急性期から介護まで幅広い現場経験を積めるのがIMSの魅力

キャリアアップ制度について

ST: キャリアアップ制度をいつか利用したいと考えています。IMSグループ内の他施設に短期間研修できる制度で、働きながら色々な経験を積めるのは、IMSならではのメリットだと思います。

OT: 回復期と急性期では、リハビリの内容がまったく違うから、私もいざれを利用して臨床経験を増やしたいと考えています。

PT: グループ全体の制度だから、自分の気持ちやタイミングに合わせて経験できるのがいいですね。

座談会の続きはホームページに掲載しております！



ホームページでリアルタイムの情報を配信中!



求人情報

一覧できる募集数配信中。
施設見学の問い合わせも出来る!
グループ内施設リハ科の募集数が
確認できる!!

インタビュー

遠方入職や中途入職も、
働くスタッフの生の声を掲載



施設案内

グループ内施設の
リハビリテーション科
の紹介



検索機能

地域、機能、
規模別などから
検索できる!!

※グループ内施設に限ります。



イムスリハ部門ホームページにはグループ内施設の新卒・中途採用の募集数などの関連情報、更には入職して実際に働いている方々のインタビュー記事など役立つ情報が満載!!

施設検索機能を使えばあなたの希望する施設が見つかるかも!?

イムスグループの就職に興味のある方は必見です!

※募集の変更がある場合があります。詳しくは問い合わせをお願いします。(IMS本部人事部 03-3965-5977)

[IMS リハ部門](#) 検索



応募にあたって

採用までの流れ

① 病院・施設の見学

色々見学
しましよう!
※遠の方は本部人事部がスケジュール(調整)致します。お問い合わせください。

② 応募

配属希望先を
数か所記入
できます
※応募は下記ホームページより
※締切は試験1週間前

③ 採用試験

OT・STは7月、PTは
9月より開催します
※職種により試験日程が異なります。
※施設により早めに定員が埋まります。
※試験は面接及び書類選考となります。詳しくは、下記ホームページまで

④ 内定通知

試験後、PTは1カ
月程度、OT・ST
は2週間程度で
採否の連絡を
致します。

⑤ 内定承諾書の返送

ホームページ » <http://www.ims.gr.jp/> (IMSグループHP)

お問い合わせ » **03-3965-5977** (IMSグループ本部 人事部 採用担当) saiyo@ims.gr.jp

採用について

- ・希望した病院、施設以外への配属はありません。
- ・就職後のスキルアップ、結婚などに伴う転居を理由として異動希望を出せます。
- ・能力のあるスタッフに対し適材適所・育成の視点で異動を打診する事があります。
- ・病院・施設に欠員が生じた際、サポートを依頼する事があります。
- ・リハビリテーション部門は組織、個人、相互の成長を図れるよう運営しています。

病院・施設機能一覧表

ブロック	施設名	急性期	回復期	地域包括	維持期	老健	特養	認知症	精神科	小児	特殊疾患	スポーツ	訪問リハ	通所リハ	疾患割合 (%)						職員寮	掲載頁	
															脳血管	運動器	呼吸	心大	廢用	がん			
東京	板橋中央総合病院	○								○			○		19%	15%	22%	5%	43%	4%	○ ※1	14	
	明理会中央総合病院	○	○										○		37%	19%	2%	10%	23%	9%	○ ※1	15	
	高島平中央総合病院	○											○	○	22%	57%			20%	1%	○ (STのみ)	14	
	イムス東京葛飾総合病院	○													17%	31%	9%	22%	20%	1%	○ ※1	14	
	イムスリハビリテーションセンター東京葛飾病院		○										○		55%	40%			5%		○ ※2	15	
	イムス葛飾ハートセンター	○																100%				15	
	イムス記念病院	○											○	○		96%	4%						16
	東京腎泌尿器センター大和病院	○	○												16%	32%	5%		45%	2%	○ ※2	16	
	イムス板橋リハビリテーション病院		○										○	○	61%	30%		1%	8%		○ ※2	16	
	鶴川サナトリウム病院			○		○	○						○	○	50%	25%	1%		24%		○	17	
神奈川	西八王子病院			○				○							6%	63%			31%		○ ※2	17	
	板橋口イヤルケアセンター				○	○							○								○ ※2	28	
	ウエストケアセンター				○								○	○							○ ※2	28	
	お花茶屋口イヤルケアセンター				○	○							○	○							○ ※2	29	
	葛飾口イヤルケアセンター				○	○							○	○							○ ※2	29	
	クローバーのさと				○	○	○						○	○							○	28	
	横浜旭中央総合病院	○	○	○									○		36%	27%	11%		24%	2%	○ ※2	17	
	横浜新都市脳神経外科病院	○	○	○									○		63%	32%		1%	4%		○ ※2	18	
	イムス横浜狩場脳神経外科病院	○	○										○	○	95%				5%		○ ※2	18	
	東戸塚記念病院	○											○		25%	52%	11%		10%	2%	○ ※1	18	
群馬	新戸塚病院		○	○									○	○	56%	18%	1%		23%	2%	○ ※2	19	
	相原病院			○									○		71%	22%			7%		○ ※2	19	
	江田記念病院		○	○			○	○				○	○	○	49%	42%			9%		○	19	
	北小田原病院			○			○	○							39%	26%			35%		○ ※2	20	
	相模原口イヤルケアセンター				○	○							○	○							○ ※2	31	
東京	イムス太田中央総合病院	○	○	○									○	○	32%	33%	3%	0.7%	30%	0.3%	○	20	
	イムスやぶづかロイヤルケアセンター				○	○							○	○								30	

IMSグループ施設機能別色分 (機能重複施設は△印有)

急性期病院 回復期病院 維持期病院 介護老人保健施設・介護老人福祉施設

ブロック	施設名	急性期	回復期	地域包括	維持期	老健	特養	認知症	精神科	小児	特殊疾患	スポーツ	訪問リハ	通所リハ	疾患割合 (%)						職員寮	掲載頁
															脳血管	運動器	呼吸	心大	廢用	がん		
千葉	新松戸中央総合病院	○										○			14%	13%	11%	13%	37%	12%	○ ※2	20
	行徳総合病院	○	○									○			28%	24%	18%	13%	12%	5%	○ ※2	21
	イムス佐原リハビリテーション病院	○	○	○								○	○		60%	29%		1%	10%		○ ※2	21
	我孫子ロイヤルケアセンター			○	○							○	○								○ ※2	30
埼玉	春日部中央総合病院	○	○	○								○			20%	35%	19%	14%	11%	1%	○ ※2	21
	イムス富士見総合病院	○	○	○								○			28%	23%	13%	10%	25%	1%	○ ※2	22
	三愛会総合病院	○	○	○								○			3%	26%	26%		42%	3%	○ ※2	23
	イムス三芳総合病院	○		○								○			38%	26%	5%	6%	20%	5%	○ ※2	22
北海道	埼玉みさと総合リハビリテーション病院	○	○									○	○		62%	24%				14%	○ ※2	23
	新越谷病院	○	○									○	○	○	63%	24%	1%		10%	1%	○ ※2	23
	埼玉セントラル病院	○	○	○	○							○	○						14%	○ ※2	22	
	春日部ロイヤルケアセンター			○	○							○								○ ※2	29	
宮城	草加ロイヤルケアセンター	○	○	○	○							○	○								○ ※2	30
	イムスケアふじみの			○	○							○								○ ※2	31	
	埼玉ロイヤルケアセンター	○	○	○	○							○	○							○ ※2	31	
	イムス札幌消化器中央総合病院	○		○								○			6%	15%	4%		49%	26%		24
山形	イムス札幌内科リハビリテーション病院	○	○	○	○							○	○		33%	40%	1%		25%	1%		24
	道南ロイヤル病院		○									○	○		49%	20%			31%		○ ※2	24
	道南森ロイヤルケアセンター	○	○	○	○							○	○								○ ※2	33
	西仙台病院			○	○	○	○					○	○		98%	1%			1%		○ ※1	25
山形	イムス明理会仙台総合病院	○	○	○	○							○	○		22%	40%	1%		34%	3%		25
	仙台ロイヤルケアセンター			○	○							○	○								32	
	仙台青葉ロイヤルケアセンター	○	○	○	○							○	○								32	
	丸森ロイヤルケアセンター			○	○							○	○								32	
山形	利府仙台ロイヤルケアセンター	○	○	○	○							○	○								33	
	山形ロイヤル病院		○									○	○		47%	20%	2%		30%	1%		25
	おさなぎ	○	○	○	○							○	○								33	

※1 対象:OT・ST

※2 通勤距離・時間等通勤環境による。

※3 こちらの記載は2021年4月現在の状況を示したものとなります。寮の有無、条件については今後変更される可能性もあります。

また、寮がある場合でも時期によっては空きが無い場合もあることをご了承ください。詳細は各施設に直接お問い合わせください。

*1 OT地方出身者のみ

OT特色一覧表

◎: 対象としている・積極的に実施・設備あり ○: 受入可・実施できる環境がある 空白: 該当なし

エリア	施設名	介入																							
		呼吸器	心臓	手外科	小児	集中治療室からの介入	ボバース	促通反復療法	認知運動療法	CIMT	電気刺激	スプリント	集団	A D O C	C O P M	A M P S	M T D L P	シーティング	福祉用具機器	外出	家事	就労	運転	園芸	陶芸
東京	板橋中央総合病院	◎	◎		◎	◎		◎				○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	明理会中央総合病院	○	○	○		○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	高島平中央総合病院	○		○		○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	イムス東京葛飾総合病院	○	○			○				○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	イムスリハビリテーションセンター東京葛飾病院					○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	イムス葛飾ハートセンター	○	○		○				○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	東京腎泌尿器センター大和病院	○	○			○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	イムス板橋リハビリテーション病院	○	○							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	鶴川サナトリウム病院										○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	西八王子病院										○							○	○	○	○	○	○	○	○
	板橋口イヤルケアセンター	○	○								○							○	○	○	○	○	○	○	○
	ウエストケアセンター	○	○								○							○	○	○	○	○	○	○	○
	お花茶屋口イヤルケアセンター	○	○								○							○	○	○	○	○	○	○	○
	葛飾口イヤルケアセンター	○	○								○							○	○	○	○	○	○	○	○
	クローバーのさと	○	○								○							○	○	○	○	○	○	○	○
神奈川	横浜旭中央総合病院		○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	横浜新都市脳神経外科病院		○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	イムス横浜狩場脳神経外科病院					○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	東戸塚記念病院	○		○		○		○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	新戸塚病院	○				○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	相原病院																	○	○	○	○	○	○	○	○
	江田記念病院	○							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	北小田原病院																	○	○	○	○	○	○	○	○
群馬	相模原ロイヤルケアセンター										○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	イムス太田中央総合病院	○	○	○		○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	イムスやぶづかロイヤルケアセンター							○	○								○	○	○	○	○	○	○	○	

IMSグループ施設機能別色分 (機能重複施設は△印有)

急性期病院 回復期病院 維持期病院 介護老人保健施設・介護老人福祉施設

エリア	施設名	介入																							
		呼吸器	心臓	手外科	小児	集中治療室からの介入	ボバース	促通反復療法	認知運動療法	CIMT	電気刺激	スプリント	集団	ADOC	COPM	AMPS	MTLP	シーテイング	福祉用具機器	外出	家事	就労	運転	園芸	陶芸
千葉	新松戸中央総合病院	○	○	○	○													○	○	○	○		○		
	行徳総合病院	○	○	○	○		○	○	○	○				○	○			○	○	○	○			○	
	イムス佐原リハビリテーション病院		○								○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
	我孫子ロイヤルケアセンター	○	○					○			○		○					○					○	○	
埼玉	春日部中央総合病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○							○	○	○	○	○	○	○	
	イムス富士見総合病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						○	○	○	○	○	○	○	
	三愛会総合病院	○		○	○							○	○					○	○	○	○		○	○	
	イムス三芳総合病院	○	○			○	○	○	○	○	○							○	○	○	○			○	
	埼玉みさと総合リハビリテーション病院	○				○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	新越谷病院	○				○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	埼玉セントラル病院	○									○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	春日部ロイヤルケアセンター											○						○	○	○	○	○	○	○	
	草加ロイヤルケアセンター	○	○									○						○	○	○	○		○	○	
	イムスケアふじみの											○	○					○	○			○		○	
	埼玉ロイヤルケアセンター																		○					○	
北海道	イムス札幌消化器中央総合病院	○	○								○	○						○	○	○	○			○	
	イムス札幌内科リハビリテーション病院				○					○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	道南ロイヤル病院											○	○					○	○	○	○			○	
	道南森ロイヤルケアセンター												○					○	○	○	○	○	○	○	
宮城	西仙台病院											○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	
	イムス明理会仙台総合病院	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	仙台ロイヤルケアセンター											○						○	○	○	○	○	○	○	
	仙台青葉ロイヤルケアセンター											○						○	○	○	○	○	○	○	
	丸森ロイヤルケアセンター											○						○	○	○	○	○	○	○	
	利府仙台ロイヤルケアセンター									○			○				○	○	○	○	○	○	○		
山形	山形ロイヤル病院	○				○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	おさなぎ	○	○	○							○							○	○	○	○	○	○	○	

ST特色一覧表

◎: 対象としている・積極的に実施・設備あり ○: 受入可・実施できる環境がある 空白: 該当なし

エリア	施設名	対象		内容										特殊な手技等			参加の支援		設備・その他			共同研究・研究協力									
		成人	小児	外来言語聴覚療法	訪問言語聴覚療法	通所言語聴覚療法	集団療法	認知症専門外来	嚥下専門外来	高次脳機能障害外来	NSTへの参加	嚥下ラウンド	嚥下短期入院	神経心理学的検査	自動車運転評価	外国人の対応	ボバース	認知運動療法	音声治療	全体構造法	LSVT	NST療法士の在籍	補聴器調整	外出リハビリ	復職支援	友の会・自助会運営	VE	VF	音声解析装置	聴力検査機器	呼吸機能検査機器
東京	板橋中央総合病院	◎	○	◎					○	○	○	○									○	○			○	○	○	○			
	明理会中央総合病院	○										○	○	○	○									○	○	○	○				
	高島平中央総合病院	○	○									○	○												○	○	○	○			
	イムス東京葛飾総合病院	○										○		○	○									○	○	○	○	○			
	イムスリハビリテーションセンター東京葛飾病院	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	イムス葛飾ハートセンター	○										○	○																		
	東京腎泌尿器センター大和病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	イムス板橋リハビリテーション病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	鶴川サンナトリウム病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	西八王子病院	○										○	○	○	○										○						
	板橋ロイヤルケアセンター	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	ウエストケアセンター	○		○								○												○							
	お花茶屋ロイヤルケアセンター	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	葛飾ロイヤルケアセンター	○		○								○	○											○							
	クローバーのさと	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
神奈川	横浜旭中央総合病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	横浜新都市脳神経外科病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	イムス横浜狩場脳神経外科病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	東戸塚記念病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	新戸塚病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	相原病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	江田記念病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	相模原ロイヤルケアセンター	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
千葉	新松戸中央総合病院	○	○						○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	行徳総合病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			

- IMSグループ施設機能別色分 (機能重複施設は△印有)

急性期病院

回復期病院

維持期病院

介護老人保健施設・介護老人福祉施設

板橋中央総合病院

病床数 469床(急性期469床)

スタッフ数 PT51名/ OT30名/ ST16名

急性期 地域包括 回復期 維持期 老健 認知症 精神科 小児 特殊疾患 スポーツ 訪問リハ 通所リハ 寮

特徴

当院のセラピストが係る疾患は多岐にわたり、急性期リハビリテーションについての様々な視点や考えを持つセラピストが多く在籍しています。結果として患者様が「劣せず、より早く、より安全に」に快方に向かうのであれば方法論は問わず、目の前の現象を重視した介入をするようにしています。若手スタッフが多く在籍するため、長所を伸ばし、短所は皆でカバーすることを常日頃から大切にしています。

業務概要等

患者数比率：入院91%・外来6%・訪問3%

代表的疾患：脳卒中、骨折、人工関節、肺炎、心不全、内部障害、がんなど多くの症例を経験できます。

新人教育

セラピストとしての自律を目標としているため、早期から患者を担当すること、実習生と関わる機会を持つこと等、試行錯誤する機会の多い体制となっています。もちろん導入教育やOJTも行っています。

見学問い合わせ > TEL:03-3967-1258 担当：総務課 採用担当者 | 都営地下鉄三田線「志村坂上駅」下車 A1/A3出口より徒歩1分
E-mail:soumu.ibh@ims.gr.jp | 所在地、案内図、バス・電車等交通案内の詳細は当院HPをご参照ください。

勉強会・症例検討

院内勉強会、病棟勉強会、リハビリ科内勉強会、チーム勉強会など実施しています。一部の勉強会を除き、自由参加であり、ワーク・ライフバランスを実現しやすい環境です。

学会発表

グループ内外問わず年間を通して発表を行っています。



高島平中央総合病院

病床数 234床(急性期234床)

スタッフ数 PT54名/ OT10名/ ST4名

特徴

急性期の総合病院として、けがや病気になった最初の状況から退院支援への関りや退院後の外来も含め一連の関わりを経験出来ます。とても明るい雰囲気でスタッフの笑顔も多いため、困ったときに声をかけやすいです。またスポーツ診もあり競技復帰に向けたアスレチックリハビリテーションも実施しております。結果を出せるプロフェッショナル集団を目指し日々切磋琢磨しております。

業務概要等

患者数比率：入院60%・外来39%・訪問1%

代表的疾患：整形外科疾患(骨折、スポーツ障害など)、脳卒中、内部疾患など

新人教育

チームによる教育制度：個々に合わせた指導・実践の中での臨床的教育
新人勉強会月2回 各分野の基本から実施

見学問い合わせ > TEL:03-6906-7633 担当：リハ科 採用担当者 | 都営三田線西台駅から徒歩5分
E-mail:akatuki@ims.gr.jp

勉強会・症例検討

外部講師による勉強会 年10回程度
部内のものは適時行っております。

学会発表

グループ内外問わず年間10演題以上発表しております。



イムス東京葛飾総合病院

病床数 227床(急性期227床)

スタッフ数 PT39名/ OT4名/ ST5名

特徴

当院は、救急医療・緊急手術・地域医療を特徴として掲げる急性期病院です。リハ科は「安全と成果の追求」を理念とし、職員個々の強みを作りながら診療科や職種の特徴を活かせる体制を目指しています。また、葛飾区の予防事業にも協力しており地域にできる機会を増やしています。受診する前から関わり一~三次予防を提供する事で、円滑で効果的な支援を提供したいと考えています。

業務概要等

患者数比率：入院90%・外来10%

代表的疾患：脳梗塞、脳出血、急性心筋梗塞、誤嚥性肺炎、がん、大腿骨頸部骨折、橈骨遠位端骨折

新人教育

当院で運用している重症度分類に沿って教育を進め、「勉強会」-「見学」-「先輩の同行下での実践」-「自立」の繋がりある教育を目指しています。病態理解、実践力を確認しながら自立に向けた支援をします。

見学問い合わせ > TEL:03-5670-9901 担当：総務課 採用担当者 | JR中央・総武線 新小岩駅より徒歩7分
E-mail:jinji.tkh@ims.gr.jp

勉強会・症例検討

勉強会は診療科ごとの「事例の振り返り」を基本としており、意見交換を通して知識習得を深めていきます。臨床では得た知識を使いこなす事が難しく、その難しいところに時間をかける教育体制を目指しています。

学会発表

2020年度 実績なし



マスクの下は笑顔でtherapy.

イムスリハビリテーションセンター東京葛飾病院

病床数 80床(回復期80床)
スタッフ数 PT36名/ OT29名/ ST10名

(急性期) (地域包括) (回復期) (維持期) (老健) (認知症) (精神科) (小児) (特殊疾患) (スポーツ) (訪問リハ) (通所リハ) (寮)

特徴

回復期リハビリテーション病棟のみの6階建て80床の病院です。ややこじんまりしておりますが、活気に溢れ、職員・患者様・ご家族と密接にコミュニケーションのとれるアットホームな病院です。PT・OT・STは、それぞれの専門性を活かし、患者様の望むゴールに向けて支援しております。地域に必要とされる病院を目指し、患者様一人一人が納得できるリハビリテーションを提供できるように日々研鑽に励んでおります。リハ病院として開院5年目。世の回復期をリードできるようにただいま進化中!

業務概要等

患者数比率：入院92%・外来1%・訪問7%

代表的疾患：脳卒中、骨折(大腿骨・脊柱・骨盤)、術後廃用症候群等

新人教育

4月はPOS共通内容として、カルテの書き方や危険予測、介助法等を指導します。5月以降は、臨床により必要となる知識・技術を指導し、症例検討会も実施します。また日常的に指導者が一人づきフォローします。

見学問い合わせ > TEL:03-3697-8332 担当:総務課 採用担当者
E-mail:jinji.katuriha@ims.gr.jp

勉強会・症例検討

月2～3回の各部門主催の勉強会の実施。技士長や各部門責任者による回診が定期的であり、その中で症例検討を行っています。今年度よりリハ科学術大会を実施予定です。

学会発表

2020年度 実績なし



イムス葛飾ハートセンター

病床数 50床(急性期50床)

スタッフ数 PT10名/ OT1名/ ST1名

(急性期) (地域包括) (回復期) (維持期) (老健) (認知症) (精神科) (小児) (特殊疾患) (スポーツ) (訪問リハ) (通所リハ) (寮)

特徴

当院のセラピストは循環器をはじめとした内部障害のスペシャリストとして、質の高いリハビリテーションを提供しています。手術翌日からの早期離床や退院後の外来心臓リハビリテーションに力を入れており、急性期～維持期まで幅広く病期を学ぶことが可能です。また、近年注目されている重複障害のリハビリテーションに対応できるスタッフ育成にも力を入れています。心疾患というハイリスクな患者を担当することもあり、若手スタッフへのフォローは厚いです。

業務概要等

患者数比率：入院90%・外来10%

代表的疾患：心不全、虚血性心疾患(狭心症・心筋梗塞)、弁膜症、大動脈解離、大動脈瘤、末梢血管疾患

新人教育

当院の新人教育プログラムに沿って、OJT(マンツーマン教育)を行っています。1年目では院内での症例報告、2年目以降は心臓リハビリテーション学会等での学会報告書を目標に支援しております。

見学問い合わせ > TEL:03-3694-8100 担当:総務課 採用担当者
E-mail:jinji.heart@ims.gr.jp

勉強会・症例検討

院内研修会、リハビリ科内勉強会(月2～4回開催)など、積極的に開催しています。心臓リハビリテーション指導士、心不全療養指導士、3学会合同呼吸療法認定士などの資格取得のサポート体制も充実しています。

学会発表

心臓リハビリテーション学会、理学療法学会、作業療法学会ほか



明理会中央総合病院

病床数 311床(急性期215床、回復期60床、障害者病棟36床)

スタッフ数 PT54名/ OT22名/ ST8名

(急性期) (地域包括) (回復期) (維持期) (老健) (認知症) (精神科) (小児) (特殊疾患) (スポーツ) (訪問リハ) (通所リハ) (寮)

特徴

高齢化率NO1の北区で地域・救急病院としての役割を担い、急性期から回復期、在宅までの一貫した医療提供をしています。特色としては、脳血管・運動器・内部疾患(がん・循環器)に対しリハビリを実施しており、3職種とも幅広く学ぶことができます。PTはチーム制で安全な離床と安心できる自宅退院を目指しています。OTはSCUの超急性期や、ハンドセラピィも積極的に行っています。STは脳外科の言語療法、複数診療科の嚙下訓練と、様々な疾患に関わります。

業務概要等

患者数比率：入院87%・外来13%

代表的疾患：脳卒中、骨折、心疾患(心筋梗塞、弁膜症、心不全)、がん(消化器・血液)、腎不全 等

新人教育

プリセプター制度+チーム制度による手厚い指導を個人の能力にあわせて行っています。1年次のチーム配属については回復期チームを予定しています。

見学問い合わせ > TEL:03-5902-1050 担当:総務課 採用担当者
E-mail:jinji.meirkai@ims.gr.jp

勉強会・症例検討

科内勉強会(月2回)：症例検討、講義、BLS
チーム内勉強会(月1～3回)：症例検討、伝達講習、実技練習
他部署合同勉強会(月1～3回)：脳外科・循環器医師による講習、NST・RSTによる講習 等

学会発表

2019年度 学会等対外発表5演題、IMSグループ内発表1演題



東京腎泌尿器センター大和病院

急性期 地域包括 回復期 維持期 老健 認知症 精神科 小児 特殊疾患 スポーツ 訪問リハ 通所リハ 寮

特徴

当院は、2020年度から東京スポーツ&整形外科クリニックと協力し、肩・肘疾患の術後リハビリを行っております。また消化器外科の医師が増員され、がんリハなど周術期のリハビリ、在宅復帰を目指した透析リハビリも充実しています。リハビリを強化して6年目。若手のスタッフが多い病院で、活気があります。

業務概要等

患者数比率：入院95%・外来5%

代表的疾患：運動器疾患、泌尿器疾患、がん疾患、脳血管疾患、腎不全、肺炎、心不全

新人教育

①新人研修：基礎的知識・リスク管理を含め一般業務から実技指導を4月～5月に実施。1年を通して研修を行っています。
②指導体制：SV体制（1年間：3か月ごとにSV交代制）

見学問い合わせ > TEL:03-5943-2431 担当：総務課 採用担当者 | 電車：都営三田線「板橋本町」A2出口から直結
E-mail: recruit.yamato@ims.gr.jp | バス：「大和町」から徒歩3分（詳細は当院HPをご参照ください）

病床数 168床（急性期104床、地域包括病棟22床、障害者病棟42床）

スタッフ数 PT16名/ OT8名/ ST4名

勉強会・症例検討

症例検討会や科内勉強会（月1回）

院内勉強会（月1回）

学会発表

学会等对外発表：2演題



イムス記念病院

急性期 地域包括 回復期 維持期 老健 認知症 精神科 小児 特殊疾患 スポーツ 訪問リハ 通所リハ 寮

特徴

整形外科と内部障害を中心とした急性期病院で、それぞれの患者様にとって安心と希望を与えるリハビリテーションを目的に、チームで協力しながら患者様自身が意欲的に取り組んで頂けるリハビリテーションの提供を目指しております。整形外科では入院・外来患者様に対し、骨折からスポーツ整形まで幅広い年齢や疾患を経験することができます。また糖尿病センターを持つ病院として糖尿病認定資格の支援も行っており、専門知識を探求出来る職場です。また、少人数の職場ですので若手のうちから様々な取り組みにチャレンジできることが特徴です。

業務概要等

患者数比率：入院60%・外来35%・訪問5%

代表的疾患：骨折、変形疾患、スポーツ障害(ACL再建術後等)、糖尿病、慢性腎不全、その他内部障害疾患

新人教育

チーム制の教育を導入しスタッフ全員で指導にあたります。新人研修（一般業務／専門知識・実技指導）やOn the Job Trainingを実施しています。

見学問い合わせ > TEL:03-3932-9181 担当：採用担当者 | 東部東上線「上板橋駅」北口より徒歩1分
E-mail: ims.reha@ims.gr.jp | 詳細は当院HPをご参照ください。

病床数 70床（急性期70床）

スタッフ数 PT7名

勉強会・症例検討

科内での事例検討会・科内勉強会・年度末発表会に加え、近隣大学病院と合同のスポーツ疾患勉強会を実施し研鑽しています。

学会発表

2019年度 日本糖尿病学会年次学術集会：1演題



イムス板橋リハビリテーション病院

急性期 地域包括 回復期 維持期 老健 認知症 精神科 小児 特殊疾患 スポーツ 訪問リハ 通所リハ 寮

特徴

「クライアントが思い描く生活」の実現～共に歩むための専門家の技術と心～を理念に、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士がそれぞれの専門性と多職種連携に基づいた回復期リハビリテーションを開催しています。また、心臓リハ、自動車運転、復職支援、高次脳機能障害、短期集中上肢機能リハ、集中的失語リハなどの専門外来コンテンツを設置しています。同じ志を持ったスタッフと一緒に臨床スキルと学術スキルの双方を学べる病院です。ぜひ一度見学にお越しください！

業務概要等

患者数比率：入院80%・外来10%・訪問7%・通所リハ3%

代表的疾患：脳卒中、骨折、廃用症候群、外傷性脳損傷、脊髄損傷、循環器疾患

新人教育

臨床実践能力の向上を目的とした問題基盤型学習（PBL）と職種別OSCEによる新人教育プログラム、ブリセプター制度による臨床指導と業務相談を通して、新人職員の自立を支援します。

見学問い合わせ > TEL:03-3967-1183 担当：リハ科 採用担当者 | 都営三田線「志村坂上駅」より徒歩6分、JR「赤羽駅」よりバス11分、詳細は当院HPをご参照ください。
E-mail: uema.sinji@ims.gr.jp

病床数 153床（回復期153床）

スタッフ数 PT55名/ OT57名/ ST24名

勉強会・症例検討

勉強会・事例検討会（週1～2回）、Special Interest Group（SIG：同じ分野に興味を持つ仲間で行う勉強会と学術活動、月1～2回）、中堅職員研修（管理・教育・研究）（年3回）

学会発表

2020年度 全国・国際学会発表：9演題（2019年度：31演題）



鶴川サナトリウム病院

病床数 587床(精神科病棟 379床(うち認知症治療病棟231床)、療養病棟127床、障害者病棟81床)

スタッフ数 PT25名/ OT34名/ ST6名

急性期 地域包括 回復期 維持期 老健 認知症 精神科 小児 特殊疾患 スポーツ 訪問リハ 通所リハ 寮

特徴

当院は内科および老年内科と認知症の治療を主体とした精神科を併設する病院です。リハビリテーション科は身障部門・精神部門・地域支援部門に分かれており、部門ごとに専門性を高め合い、協力して患者様の治療に取り組んでいます。療養病院ですが明るい雰囲気であり、優しいスタッフが多数在籍しています。リハ科理念は「生活機能の維持向上に向けた支援をあきらめず患者様に笑顔を与える」です。患者様の笑顔を第一に考えたりハビリテーションを提供していきます。

業務概要等

患者数比率：入院90%・外来1%・訪問8%・通所リハ1%

代表的疾患：廃用症候群、脳血管疾患、肺炎、認知症、神経難病、運動器疾患等

新人教育

バイザーモードおよび班体制により新人教育を行っています。新人教育プログラムは、業務を行うにあたり必要な知識と高齢者医療を実施する際に必要な基礎知識を伝える講義等を実施しています。

見学問い合わせ > TEL:042-737-7038 担当:総務課 採用担当者 | 京王相模原線「若葉台駅」、小田急線「鶴川駅」の各駅より来院者用の無料送迎バスを運行してあります。※無料送迎バスの運行時間はホームページで確認出来ます。
E-mail:turusana-saiyou@ims.gr.jp

西八王子病院

病床数 227床(精神一般病棟99床、精神科急性期治療病棟41床、精神科療養病棟42床、障害者施設等病棟45床)

スタッフ数 PT3名/ OT16名

急性期 地域包括 回復期 維持期 老健 認知症 精神科 小児 特殊疾患 スポーツ 訪問リハ 通所リハ 寮

特徴

リハ科には精神科作業療法部門、身体リハ部門、精神科デイケア部門があり、入院から地域まで幅広く経験することができます。精神科作業療法部門と身体リハ部門は、入院中の患者様が対象となり『こころ』と『からだ』の繋がりを大切にし、日々の治療にあたっています。精神科デイケア部門は地域で生活している方々が対象となります。現在の生活の充実や困りごとを少しでも減らし、地域生活をより良いものにするお手伝いをしています。

業務概要等

患者数比率：入院79%・精神科デイケア21%

代表的疾患：精神科部門：統合失調症、双極性障害、うつ病、認知症、発達障害など
身体リハ部門：運動器疾患、廃用症候群、脳血管疾患**新人教育**

各部門でプリセプター制度を導入しています。教育については部内研修、勉強会を通して疾患教育や自己理解、チーム医療について学んでいきます。

見学問い合わせ > TEL:042-654-4551 担当:総務課 採用担当者 | JR八王子駅からシャトルバスで30分
(乗り場、時刻表等の詳細は当院HPをご参照ください)
E-mail:west8@ims.gr.jp

横浜旭中央総合病院

病床数 515床(急性期397床、回復期58床、療養60床)

スタッフ数 PT70名/ OT51名/ ST19名

急性期 地域包括 回復期 維持期 老健 認知症 精神科 小児 特殊疾患 スポーツ 訪問リハ 通所リハ 寮

特徴

脳血管疾患、運動器疾患を中心に小児から成人、高齢者と幅広いリハビリを展開している総合病院です。また病期は急性期から回復期、外来・訪問の生活期など「地域の中心病院」を目指しリハビリを実施しています。理学療法、作業療法、言語聴覚療法それぞれの専門性を最大限に生かし、入院中だけでなく、その後の生活を考えつつ、リハビリを実践していくよう日々努力しています。まだ地域の病院として訪問の拡充なども考えています。チャレンジできる病院です。一緒に学んでいきましょう。

業務概要等

患者数比率：入院87%・外来10%・訪問3%

代表的疾患：脳血管疾患、上下肢・脊椎骨折の運動器疾患、脊髄損傷、神経難病(ALS、パーキンソン病)、循環器疾患、がん疾患、肺炎

新人教育

教育体制はプリセプター制度、専門的チームでの教育。勉強会はリスク管理、評価、実技等の勉強会をスケジュール立てて行っています。またケーススタディを通して学んでいきます。

見学問い合わせ > TEL:045-921-6111 担当:総務課 採用担当者 | ①横浜線「十日市場駅」、②田園都市線「青葉台駅」、③相鉄線「三ツ境駅」より若葉台中央行バス「若葉台中央バス停」下車徒歩1分
E-mail:jinji@asahi-hp.jp

勉強会・症例検討

月1~2回：科内勉強会、症例検討会。年4~5回：公開講座。適宜外部講師を招いた勉強会も実施しています。

学会発表

グループ内外問わず、年間5演題以上の発表を行っています。



精神

身障

勉強会・症例検討

院内教育委員会による勉強会が月に数回開催

外部講師による症例検討会を年6回開催

リハ科部門ごとに勉強会を月1回程度実施

学会発表

2019年度 IMSグループ内発表：2演題



身障

精神

勉強会・症例検討

PT：インソールや呼吸など専門的な勉強会を月2~3回実施

OT：OBPや上肢機能など、年間10回程度実技を含めた勉強会

ST：2週間に1~2回程度の実技を交えた勉強やケーススタディーを実施

学会発表

第45回脳卒中学会(2演題発表)など年間9演題発表しています。



→地図ページへ
→病院・施設機能一覧表
ページへ
→OT特色一覧表
ページへ
→ST特色一覧表
ページへ

横浜新都市脳神経外科病院

病床数 317床 (急性期201床、地域包括病棟56床、回復期60床)

スタッフ数 PT63名 / OT45名 / ST15名

急性期 地域包括 回復期 維持期 老健 認知症 精神科 小児 特殊疾患 スポーツ 訪問リハ 通所リハ 審

特徴

超急性期から回復期・在宅のリハに力を入れており、けがや病気になった初期の状況からご自宅に帰るまでの一連の関わりを経験出来ます。とても明るい雰囲気でスタッフの笑顔も多いため、困ったときに声をかけやすいです。脳卒中の治療実績、神奈川1位。高次脳機能障害など様々な症例の治療を通じて脳血管領域において専門性が高いセラピストを目指せます。各セラピストが誇りをもって働く職場を目指しています。

業務概要等

患者数比率：入院85%・外来11%・訪問4%

代表的疾患：脳卒中(急性期のリスク管理、様々な病態や障害を経験)、骨折の術後(外来リハも含め多岐にわたる疾患を経験)、心不全等

新人教育

- ①プリセプター制度かつ班体制でのフォローとなっています。その他
- ②新人勉強会(リスク勉強会、各種実技も踏まえた主に脳血管リハの基礎を学ぶ)
- ③ローテーション研修(手術見学も含めた研修)が中心です。

見学問い合わせ > TEL:045-910-1555 担当：リハ科・総務課 採用担当者
E-mail:shintoshi-jinji@ims.gr.jp

勉強会・症例検討

3年目までの継続した勉強会カリキュラムが整備。症例検討会を中心に行なっています。外部講師による勉強会等も実施。3月には各部門に分かれて年度末発表会も実施。

学会発表

脳卒中学会も含め全国学会に多数発表しています。



東急田園都市線江田駅下車徒歩8分。
詳細は当院HPをご参照ください。

イムス横浜狩場脳神経外科病院

病床数 147床 (急性期57床、回復期90床)

スタッフ数 PT50名 / OT41名 / ST11名

急性期 地域包括 回復期 維持期 老健 認知症 精神科 小児 特殊疾患 スポーツ 訪問リハ 通所リハ 審

特徴

脳血管疾患の専門病院として、超急性期から回復期、生活期と一貫してリハビリテーションを展開しています。入院からの自宅復帰に留まらず、社会復帰を目指した自立支援や発症からの期間にこだわらない機能回復にも力を入れています。

また、残業の少ない業務体制を推奨し、プライベートも充実できる働き易い職場です。

脳血管リハのスペシャリストを目指し、新しい一步を踏みだしましよう！

業務概要等

患者数比率：入院70%・外来10%・訪問10%・通所リハ10%
代表的疾患：脳梗塞・脳出血・くも膜下出血・脳腫瘍など

新人教育

- ①研修:4月～11月 月2回以上 講義・実技研修(Dr等多職種からの講義あり)
6月以降～ 班でのケーススタディを通して個別指導
- ②教育体制:SV制(1年間 4MごとにSV交代)、OJT中心

見学問い合わせ > TEL:045-721-3131 担当：総務課 採用担当者
E-mail:karibasoumu@ims.gr.jp

勉強会・症例検討

各職種での実技指導や勉強会、症例検討を行っています。
外部講師による研修会・実技指導も適宜実施しております。

学会発表

神奈川県作業療法学会・日本作業療法学会など



JR 保土ヶ谷駅東口「東戸塚駅」 「戸塚駅東口行」乗車「狩場町」で下車（徒歩 約2分）
京浜急行 井土ヶ谷駅・横浜市営地下鉄 蒔田駅「平和台折返場行」乗車「狩場町」下車

東戸塚記念病院

病床数 292床 (急性期292床)

スタッフ数 PT33名 / OT6名 / ST3名

急性期 地域包括 回復期 維持期 老健 認知症 精神科 小児 特殊疾患 スポーツ 訪問リハ 通所リハ 審

特徴

整形外科及び内部障害を中心として、早期介入・早期リハを展開しています。特に多岐に渡る整形疾患の早期介入について経験することができます。特定の手技やアプローチにこだわらず、自由な発想のもと「身体機能」「生活」を見据え急性期から退院後の外来まで患者様の状況に応じたリハビリテーションの提供を進めています。臨床家として、社会人として、尊敬し合いながらどのような変化にも協力して成長できる職場を目指しています。

業務概要等

患者数比率：入院85%・外来15%・訪問1%

代表的疾患：骨折全般(大腿骨頸部骨折、脊椎圧迫骨折、橈骨遠位端骨折等)、変性疾患、人工関節、肺炎、癌、廃用症候群、腎不全等

新人教育

新人教育統括者とバイザーを中心として、スタッフ全員で支援しています。同時に新人勉強会(リスク管理、事例検討等)とOJTを進めながら、早期より患者担当し臨床経験を積む体制を取っています。

見学問い合わせ > TEL:045-825-2190 担当：総務課 採用担当者
E-mail:higasitotuka.jinji@ims.gr.jp

勉強会・症例検討

院内勉強会、リハビリ科内勉強会、短時間症例検討含めたチーム勉強会など実施しています。また、年度目標の活動を通じて各自で研鑽を積む場面もあります。

学会発表

2019年度 学会等対外発表:PT10演題、IMSグループ内発表:3演題



JR 東戸塚駅より徒歩3分 HPにアクセス図あり 詳細は当院HPをご参照ください。

新戸塚病院

急性期 地域包括 回復期 維持期 老健 認知症 精神科 小児 特殊疾患 スポーツ 訪問リハ 通所リハ 審

特徴

「その人らしさを考え、全力で向き合い、患者さまが明日(みらい)に期待を持てるようなリハビリテーションを提供する」という理念のもと、患者さまの望むゴールに向かって、単なる機能改善、在宅復帰に終わらない、社会復帰を見据えたリハビリテーションの提供を心掛けっています。入院中だけではなく退院後の生活・外出支援にも力を入れています。優しくかつ情熱的なセラピスト達により、当科は活気・人間力に満ち溢れています。

業務概要等

患者数比率：入院 85%・外来 5%・訪問 5%・通所リハ 5%
代表的疾患：脳卒中、神経難病、脊髄損傷、大腿骨頸部骨折、下肢切断、がん、廃用症候群等

新人教育

①OJT:1年間、専任の教育担当者がつき、業務や臨床を支援します。
②新人勉強会:6ヶ月間、週1回、実技を中心に実施します。
③OSCE:速やかに患者さまを受け持てるように事前指導します。

見学問い合わせ > TEL:045-822-4151 担当:リハ科 採用担当者
E-mail:sth-riha@ims.gr.jp

病床数 333床(回復期115床、療養170床、障害者48床)

スタッフ数 PT72名/OT51名/ST22名

勉強会・症例検討

- ①勉強会・症例検討：職種別(PT/OT/ST)月1回、部門別(リハ/療養/在宅)月1回、年代別発表会:年1回、その他実技講習等実施
- ②リハ科学術大会:年1回、症例発表を中心に実施

学会発表

グループ内外合わせて2019年40演題発表、2020年10演題発表



相原病院

急性期 地域包括 回復期 維持期 老健 認知症 精神科 小児 特殊疾患 スポーツ 訪問リハ 通所リハ 審

特徴

当院は「地域に密着した愛し愛される病院」を理念に、“アットホームであたたかい安心できる医療の提供”を心がけています。地域における維持期リハビリテーションのニーズが高まっている中で、私たちは、機能向上だけにとどまらず、人としての尊厳を守る取り組みを追及しています。また、地域貢献活動にも積極的に取り組み、介護予防事業の講師活動等も実施しております。

業務概要等

患者数比率：入院74%・外来16%・訪問10%
代表的疾患：脳卒中、変形性関節症等

新人教育

①プリセプターを中心に職員全員で指導しています。
②接遇、リスク管理、実技指導、事例検討等、プログラムを作成して実施しています。

見学問い合わせ > TEL:042-772-3121 担当:総務課 採用担当者
E-mail:aihra.recruit@ims.gr.jp

病床数 126床(一般(障害者)病棟60床、療養病棟66床)

スタッフ数 PT12名/OT1名/ST1名

勉強会・症例検討

科内勉強会(月1回)、自主勉強会(月1回)、事例検討会(週1回程度)等を実施しています。内容:事例検討会、実技勉強会、伝達講習会等を年間計画に沿って実施しています。

学会発表

定期的にグループ内外に発表を行っております。



江田記念病院

急性期 地域包括 回復期 維持期 老健 認知症 精神科 小児 特殊疾患 スポーツ 訪問リハ 通所リハ 審

特徴

当院は回復期病棟に加えて、精神科病棟・認知症病棟を併せ持つ全国的にも珍しい病院です。また通所リハや訪問リハ、精神科デイケアなど患者様の退院後のフォローアップにも力を入れています。そのため、身障部門・精神部門ともに、入院から退院後の生活まで関わることができます。

業務概要等

患者数比率：入院84%・外来4%・訪問・訪看7%・通所リハ5%
代表的疾患：脳血管疾患、骨折、人工関節置換術後、呼吸器疾患、統合失調症、うつ病

新人教育

バイザー制とチーム制を併用しています(4ヶ月毎の交代制)。新人教育プログラムは、当科内教育プログラムを4月～10月にかけて週1回の頻度で行います。OSCE、OJTを併用しながら取り組んでいきます。

見学問い合わせ > TEL:045-912-0111 担当:リハ科 採用担当者
E-mail:emh@ims.gr.jp

病床数 229床(回復期病棟57床、特殊疾患病棟60床、精神科急性期治療病棟52床、認知症病棟60床)

スタッフ数 PT30名/OT29名/ST4名

勉強会・症例検討

科内勉強会(月2回以上) 職種別勉強会(週に1～2回)
内容:症例検討 基礎勉強会、応用勉強会、実技勉強会、伝達講習、社会人勉強会。いずれも参加は自由で1時間～1時間30分で行います。

学会発表

2020年度 学会等対外発表:1演題、IMSグループ内発表:1演題



北小田原病院

病床数 345床(内科療養病棟55床、精神療養病棟146床、精神科高齢者治療病棟44床、認知症治療病棟100床)

スタッフ数 PT4名/ OT12名

急性期 地域包括 回復期 維持期 老健 認知症 精神科 小児 特殊疾患 スポーツ 訪問リハ 通所リハ 審

特徴

当院は神奈川県西部に位置し、内科療養病棟、精神療養病棟、認知症治療病棟を有する慢性期の病院です。患者様の生活を第一に考えた安心なりハビリテーション、精神科作業療法の提供を目指しています。「患者様の笑顔、心豊かな入院生活」のサポートに向け、自然豊かな環境を生かし、取り組んでいます。身体面、精神面双方で専門性を発揮でき、経験年数、職種関係なくコミュニケーションが取りやすい職場です。

業務概要等

患者数比率: 入院100%

代表的疾患: 脳卒中、脊髄損傷、統合失調症、双極性障害、認知症など

新人教育

身障部門では患者報告会を実施し患者様の全体像を把握する能力を高めています。精神科部門では患者様への対応は部門リーダー、その他業務は部門全体でサポートしていきます。

見学問い合わせ > TEL:0465-73-2191 担当:総務課 採用担当者 | 小田急線新松田駅、大雄山線大雄山駅より送迎バス有り
E-mail:kitaodawara.ot@ims.gr.jp (送迎バスの時刻表は当院HPをご参照ください。)

勉強会・症例検討

月1回開催(各部門)身障部門(評価・治療技術など)精神科作業療法部門(症例検討その他)

学会発表

2020年度 実績なし



イムス太田中央総合病院

病床数 350床(急性期212床、回復期55床、療養83床)

スタッフ数 PT49名/ OT28名/ ST6名

特徴

私たちは、急性期・回復期・外来・慢性期・通所リハビリと幅広い病期と様々な疾患の患者様に対して、「地域に根差した医療」の提供を掲げ、日々治療に携わっています。リハビリテーション科は総勢83名で様々なスキルを持ったスタッフが多く、活気にあふれています。上下関係の隔たりなく、共に考え、患者様一人ひとりに寄り添って日々成長していくことのできるチームであると思います。リハビリ室は、明るく・広く・雰囲気が良い・やる気に満ちた環境で、是非一緒に働いてみませんか。

業務概要等

患者数比率: 入院 66% ・ 外来 31% ・ 通所リハ 3%

代表的疾患: 脳血管疾患、骨折、脊髄損傷、認知症、がん、心疾患、呼吸器疾患、神經難病 等

新人教育

プリセプター制度: OJT 中心の教育。専門的なカリキュラムを用いて、セラピストとしての軸が構築できるよう知識と治療技術の向上を援助します。業務面もチーム全体でフォローするので安心して学ぶ事ができます。

見学問い合わせ > TEL:0276-37-2378 担当:総務課 採用担当者 | 太田桐生インター降りてすぐ!東武伊勢崎線「太田駅」より無料送迎シャトルバス運行中です。 詳細は当院HPをご参照ください。
E-mail:oota.jinji@ims.gr.jp (採用担当)

勉強会・症例検討

科内勉強会(月2回) 内容: 技術勉強会、事例検討会 ZOOMを使用しての科内勉強会を積極的に取り入れています。

学会発表

2020年度 学会等対外発表: 4演題



新松戸中央総合病院

病床数 333床(急性期333床)

スタッフ数 PT30名/ OT8名/ ST3名

特徴

当院は千葉県東葛北部エリアの二次救急を担う総合病院として、消化器・心臓血管・呼吸器の各センター化や千葉県がん診療連携病院認定等により多種多様な疾患を経験できる環境にあり、急性期のリスク管理から慢性期疾患に対する病態管理まで幅広い知識・技術を学ぶことが出来る職場です。また、地域の体操教室や訪問リハ(訪問看護)にも関わり、地域住民に貢献できる医療・リハビリテーションを目指しています。若いスタッフも多いですが、専門職として研鑽し成長していくよう日々取り組んでいます。

業務概要等

患者数比率: 入院 96.5% ・ 外来 2.5% ・ 訪問 1%

代表的疾患: 脳血管疾患、運動器疾患、呼吸器疾患、循環器疾患、がん(消化器、呼吸器、造血器)等

新人教育

プリセプター制(マンツーマン指導)、チーム制で指導。年間約30項目以上の新人研修や新人育成ラダーによる目標設定・評価、OJT等を取り入れながら、新人の成長をサポートします。

見学問い合わせ > TEL:047-345-1112 担当:総務課 採用担当者 | JR常磐線・武藏野線 新松戸駅から徒歩3分
E-mail:shinmatsudo.saiyou@ims.gr.jp

勉強会・症例検討

・科内勉強会(月1回)
・症例検討会(年3回) ※その他チーム別に適宜開催

学会発表

2020年度 実績なし



行徳総合病院

病床数 307床(急性期262床、回復期45床)

スタッフ数 PT51名/OT12名/ST8名

急性期 地域包括 回復期 維持期 老健 認知症 精神科 小児 特殊疾患 スポーツ 訪問リハ 通所リハ 審

特徴

当院は急性期から回復期、在宅医療（訪問リハ）まで継続したリハビリテーションを展開しています。多様な疾患に対し、病期に応じたリハビリテーションを提供するため、幅広い視点と高度な専門性を持つスタッフの育成に取り組んでいます。また新たな事に挑戦しやすい環境で、専門職種としてのキャリア形成にも力を入れています。若いスタッフも多く、活気に満ち溢れた職場では是非一緒に働いてみませんか。

業務概要等

患者数比率：入院 94%・外来 5%・訪問 1%

代表的疾患：脳卒中、上下肢骨折全般、循環器疾患、肺炎、がん疾患、内部障害等

新人教育

- ①新人研修：座学、実技の研修会（感染対策、リスク管理、トランクスファーetc）
- ②プリセプター制度：3年目以上のスタッフが担当
- ③フォローワー面談：チェックシートを使用し、達成度を共有

見学問い合わせ TEL:047-300-2117 担当：総務課 採用担当者 | 東京メトロ東西線：行徳駅、妙典駅（東口）、JR京葉線：市川塩浜駅（北口）より無料送迎バスを運行しています。（乗車時間10分）※詳細は当院HPをご参照ください。
E-mail:gyoutoku.jinji@gyo-toku.jp

勉強会・症例検討

リハ科の勉強会チーム主催の勉強会（月2回）、整形外科医勉強会やOPE見学（月1回）、リハビリ科年度末発表会（年1回）心臓リハビリテーション指導士、三学会合同呼吸認定療法士資格支援

学会発表

2020年度 実績なし



イムス佐原リハビリテーション病院

病床数 217床(回復期157床、療養60床)

スタッフ数 PT88名/OT32名/ST15名

急性期 地域包括 回復期 維持期 老健 認知症 精神科 小児 特殊疾患 スポーツ 訪問リハ 通所リハ 審

特徴

当院は千葉県北東部に位置する回復期リハビリテーション病院です。療養病棟、訪問リハビリ、通所リハビリを併設しており、地域のリハビリ・介護に貢献しています。「医療的ケアの整ったリハビリテーション施設」と捉えて、身体機能の再構築、身辺動作の自立度向上はもちろんですが、患者様がいきいきと暮らすための役割と居場所づくりに目標を定めて支援をしています。

業務概要等

患者数比率：入院 90%・外来 3%・訪問 2%・通所リハ 5%

代表的疾患：脳血管疾患、骨折、TKA術後、変形性脊椎症、変形性膝関節症、廻用症候群、脊髄損傷、下肢切断

新人教育

- ・チーム制による教育体制
- ・困ったとき・知りたい時に身近な先輩が直接指導します
- ・新人教育プログラム（4～9月）
- ・臨床見学と実技指導を行いながらOSCEを経て臨床へと進みます。

見学問い合わせ TEL:0478-55-1113 担当：リハ科 採用担当者 | JR佐原駅より1.0km・高速バス利用：東京駅八重洲口より「利根ライナー号」佐原経由銚子行き、佐原駅北口下車
E-mail:sawara.rihabiri@ims.gr.jp

勉強会・症例検討

・入職時研修：心構え、リハビリ概論、接遇、リスク管理、介助方法等
・科内勉強会（月2～3回）
内容：動作分析、脳画像の見方、面接法、等 その他伝達講習多数

学会発表

回復期リハビリテーション病棟協会 日本慢性期医療学会 等



春日部中央総合病院

病床数 404床(急性期272床、障害者病床132床)

スタッフ数 PT41名/OT10名/ST5名

急性期 地域包括 回復期 維持期 老健 認知症 精神科 小児 特殊疾患 スポーツ 訪問リハ 通所リハ 審

特徴

急性期を中心とし、維持期や訪問領域まで関わる、疾患別では整形や脳外だけでなく、呼吸・心臓・フットケア・泌尿器・がん等多岐にわたり関わります。全国的には珍しいフットケアや呼吸器、泌尿器外来にも力を入れています。チーム医療をベースに、全ての職種がしっかりと専門性を追求していく職場です。更に子育てもしやすい環境になっています。「患者様のために」という気持ちを持っている方、私たちが求めているスタッフです。この気持ちを持っている方、是非一度当院見学に来てください！

業務概要等

患者数比率：入院 93%・外来 6%・訪問 1%

代表的疾患：変形性関節症(TKA、THA)、脳卒中、心筋梗塞(バイパス術)、COPD、ASO(切断後)、がん等

新人教育

プリセプター制度を用いてOJT中心に業務遂行や臨床能力を指導しています。急性期病院で必要なリスク管理プリセプターと相談しながら1年かけて独り立ちできることを目指しています。

見学問い合わせ TEL:048-736-1221 担当：総務課 採用担当者 | 東武スカイツリーライン、一ノ割駅から徒歩5分
E-mail:soumu@kasukabechuo.com

勉強会・症例検討

リハビリを安全に行うための医療安全研修を年2回
疾患別のリハを基礎から応用までレベルに合わせて学べるような疾患別研修を月2回

学会発表

心臓リハ学会、呼吸器学会、下肢救済足病学会 等発表しております



埼玉セントラル病院

病床数 450床 (回復期48床、特殊疾患48床、療養病棟154床、認知症200床)

スタッフ数 PT40名/ OT39名/ ST8名

(急性期) (地域包括) (回復期) (維持期) (老健) (認知症) (精神科) (小児) (特殊疾患) (スポーツ) (訪問リハ) (通所リハ) (寮)

特徴

当院は高齢者を中心とした慢性期リハに携わることが出来るケアミックス型の病院です。入院・外来・訪問・介護予防事業など複数の領域にかかわることができ、多角的な視点と多様なかかわり方を身につけることができる環境です。理念である「安心・満足できるリハの提供」のもと、患者様に寄り添ったリハビリを提供できるよう、日々奮闘しています！100人いれば100通りの人生があります。目の前のクライエントにとっての生きかいは何か、一緒に考えてみませんか？

業務概要等

患者数比率：入院98%・外来1%・訪問1%

代表的疾患：身障：脳血管疾患、運動器疾患、廃用症候群、腎疾患（透析）、神経難病等

認知：アルツハイマー型認知症、レビー小体型認知症

新人教育

プリセプター制度とラダー教育を併せて、「臨床業務」「自己管理」等の指導・相談を行っています。新人研修は医療人・社会人としての基礎力向上に始まり、臨床の評価・治療技術向上を目指した研修をします。

見学問い合わせ > TEL:049-259-0161 担当：総務課 採用担当者 | 東武東上線「ふじみ野駅」から無料送迎バス（約15分）が利用可能。
E-mail:central.recruit@ims.gr.jp 詳細は当院HPをご参照ください。

勉強会・症例検討

リハ科教育係が中心となり、年間通した定期勉強会やオンジョブ制度を企画しています。院内/科内勉強会（月1回以上）、等
内容：外部研修伝達会、事例検討会、実技練習会

学会発表

2020年 学会等対外発表：2演題、近隣養成校との研究協力2件



イムス富士見総合病院

病床数 341床 (急性期259床、地域包括病棟42床、回復期40床)

スタッフ数 PT56名/ OT23名/ ST10名

特徴

ICU等を含む超急性期・急性期・回復期・地域包括の機能を持つ多機能型病院です。訪問リハも手掛けており、患者さまの発症から在宅生活までリハビリスタッフとして関われる環境が整っています。また、一部では小児リハの提供も行っており、理念である「安心安全なリハビリを必要とする全ての人に提供する」ことができるよう対応力の高いリハビリテーション科を目指しています。“目の前にいる患者さんはどんな患者さんでも、適切にリハビリを行うことができる”、そんなセラピストと一緒にを目指してみませんか。

業務概要等

患者数比率：入院89.6%・外来9.5%・訪問0.9%

代表的疾患：脳血管疾患、上下肢・脊椎骨折、関節変性疾患、心大血管疾患（心筋梗塞、狭心症、大動脈解離等）、肺炎、腎疾患、がん、発達障害

新人教育

プリセプター制度および班体制による指導。新人研修あり（4月実施）。OJTによる指導をメインにしており、早期からより多くの経験を積むことを大事にしている。

見学問い合わせ > TEL:049-251-3060 担当：総務課 採用担当者 | 東武東上線「鶴瀬駅」よりバス5分
E-mail:fujimi.saiyo@ims.gr.jp （当院シャトルバス利用可能。詳細は当院HPをご参照ください。）

勉強会・症例検討

科内勉強会（月1～2回） 班内勉強会（月1～2回）
内容：事例検討会、実技練習会、外部研修伝達講習会

学会発表

学会等対外発表：3演題



イムス三芳総合病院

病床数 273床 (急性期227床、障害者病棟46床)

スタッフ数 PT32名/ OT13名/ ST6名

特徴

地域に密着した急性期病院として、主治医や他職種とも密に連携を図り、チームアプローチを展開しております。また、院内には介護事業所も併設しており、訪問リハも実施しております。幅広い疾患を対象に発症・手術直後より介入しております。有給取得率高く、科内勉強会や新人教育、学会発表も行っており、皆で共に成長し対象者様に貢献できるよう努力しております。

業務概要等

患者数比率：入院88%・外来12%

代表的疾患：脳血管疾患、上下肢・脊椎骨折、肺炎、心不全、心筋梗塞、PAD、がん、嚥下障害

新人教育

リスク管理などの基礎的内容から実技まで、幅広く対応した新人向け勉強会を入職後半年間で開催しています。また、アソシエーターとプリセプターのWサポートで、新人個々の能力に合わせて指導ていきます。

見学問い合わせ > TEL:049-257-3830 担当：総務課 採用担当者 | 東武東上線「鶴瀬駅」より病院無料送迎バスにて10分。
E-mail:miyoshi-saiyo@ims.gr.jp 詳細は当院HPをご参照ください。

勉強会・症例検討

勉強会（週1回） 内容：症例検討会、実技勉強会、疾患別勉強会
脳血管・運動器・内部障害・STの4班に分かれ毎週勉強会開催。
自分の所属班以外の勉強会への参加も自由。すべて業務時間内に行っています。

学会発表

2020年度 学会等対外発表：2演題



新越谷病院

病床数 188床 (回復期46床、障害者48床、療養51床、特殊疾患43床)

スタッフ数 PT36名/OT18名/ST5名

急性期 地域包括 回復期 維持期 老健 認知症 精神科 小児 特殊疾患 スポーツ 訪問リハ 通所リハ 審

特徴

回復期～維持期～在宅と幅広く関わつていけるところが特徴です。患者様、ご家族に寄り添い、個別性・専門性を大切にしたりハビリテーションを提供しています。また、一人一人のスタッフがやりがいを持つことができ、可能性を広げられる働きやすい職場を目指しています。若いスタッフも多く明るい雰囲気です！

業務概要等

患者数比率：入院85%・外来5%・訪問5%・通所リハ5%
代表的疾患：脳卒中、骨折、廃用症候群、脊髄損傷、神経難病、がん等

新人教育

新人研修：新人教育プログラム（講義、実技）、臨床同行指導。
指導体制：プリセプター制度、入職～1年を通してフォローしていきます。

勉強会・症例検討

PT・OT・ST職種別での勉強会、科内発表会、スキルアップ研修会、キャリアアップ研修会



見学問い合わせ TEL:048-964-2211 担当:総務課 採用担当者 | JR武蔵野線「南越谷駅」より徒歩10分。東武伊勢崎線「新越谷駅」または「越谷駅」より徒歩約10分。 詳細は当院HPをご参照ください。

三愛会総合病院

病床数 178床 (急性期100床、地域包括ケア病床27床、障害者病棟51床)

スタッフ数 PT14名/OT4名/ST3名

急性期 地域包括 回復期 維持期 老健 認知症 精神科 小児 特殊疾患 スポーツ 訪問リハ 通所リハ 審

特徴

当院は、「地域に密着した安心・安全な医療」の理念の基、急性期、地域包括ケア病床、維持期のリハビリテーションを実施しています。最寄りの新三郷駅周辺には大型商業施設があり、住みやすく働きやすい環境が整っています。外来・訪問リハビリテーションも実施しており、地域住民に愛される病院を目標としています。患者様が地域の中できいきと暮らしていくための心と身体づくりを支援しています。

業務概要等

患者数比率：入院85%・外来5%・訪問10%
代表的疾患：脊柱管狭窄症、椎間板ヘルニア、骨折、呼吸器疾患、糖尿病、慢性腎不全、泌尿器疾患、がん

新人教育

プリセプター制度（前期、中期、後期で担当者変更）
新人教育プログラム（4月～5月）
リスク管理、実技指導、OJT

勉強会・症例検討

部署内勉強会（5月～3月、月2回実施）

内容：リスク管理、在宅復帰マネジメント、チーム医療等
症例検討（改善症例や困難症例を提示し、ディスカッション実施）

学会発表

2020年度 学会等対外発表：1演題



埼玉みさと総合リハビリテーション病院

病床数 175床 (回復期175床)

スタッフ数 PT56名/OT48名/ST22名

急性期 地域包括 回復期 維持期 老健 認知症 精神科 小児 特殊疾患 スポーツ 訪問リハ 通所リハ 審

特徴

回復期を中心に通所・訪問リハを併設するリハビリテーション専門病院です。当院でしかできない「リハビリ+α」を追求しています。免荷式トレッドミル、連転シミュレーター、嚥下造影検査、電気刺激などのリハビリテーション機器やロボットを積極的に活用し、トレーニングを自主的に行える環境作りをしています。また、多施設合同研究の参加、グループ内症例検討会（昨年度、最優秀賞・優秀賞W受賞）など、研究活動に力を入れています。「専門性」と「チーム」を大事にしたい方、是非見学にいらしてください！

業務概要等

患者数比率：入院82%・外来1%・訪問3%・通所リハ14%
代表的疾患：脳卒中、頭部外傷、大腿骨頸部骨折手術後、脊髄損傷、廃用症候群 など

新人教育

①新人研修：基礎的知識・技術の講義・実技指導を4～5月に実施。（年間通しての研修有）
②指導体制：スーパーバイザ体制（1年間、4か月毎に指導者を交代）

勉強会・症例検討

①勉強会：講義・実技等の形式で定期的に開催

②検討会：装具、シーティング、運動、嚥下造影検査など多数あり

学会発表

埼玉県理学療法士会：5演題 IMSグループ内発表：3演題



見学問い合わせ TEL:048-953-1211 担当:総務課 採用担当者 | つくばエクスプレス 三郷中央駅下車 病院バス5分
JR武蔵野線 三郷駅下車 病院バス10分 JR常磐線金町駅・京成金町駅下車 東武バス15分
E-mail:kyuujin.smr@ims.gr.jp

イムス札幌消化器中央総合病院

病床数 183床 (急性期一般143床、HCU4床、障害36床)

スタッフ数 PT25名/OT13名/ST5名

(急性期) (地域包括) (回復期) (維持期) (老健) (認知症) (精神科) (小児) (特殊疾患) (スポーツ) (訪問リハ) (通所リハ) (寮)

特徴

病院名にある消化器を中心とした急性期の患者様を中心とした患者様はもちろん、総合病院として幅広い患者様へ医療・リハビリを提供しています。また、地域からの求められる病院として、訪問看護、訪問リハなどの地域へのサービスへ積極的に取り組んでいます。高い質のリハビリサービスを追求するため、専門性向上へも力を入れ、多数の認定有資格者（認定理学療法士6名、呼吸療法認定士4名、他医療福祉関連資格を延14名）が在籍しています。

業務概要等

患者数比率：入院90%・外来10%

代表的疾患：胃癌、肺炎、腰椎圧迫骨折、消化器系疾患等による廃用症候群等。

新人教育

プリセプター制度（クリニカルクラークシップ形式でのマンツーマン指導、月2回のプリセプター会議によるプリセプター支援も実施）、実務外での個別実技指導、直属上司による月1回の定期面談

見学問い合わせ > TEL:011-621-1108 担当：総務課 採用担当者
E-mail:support5102@ims.gr.jp

JR琴似駅下車 徒歩3分



イムス札幌内科リハビリテーション病院

病床数 150床 (回復期115床、一般(障がい者)35床)

スタッフ数 PT59名/OT46名/ST12名

(急性期) (地域包括) (回復期) (維持期) (老健) (認知症) (精神科) (小児) (特殊疾患) (スポーツ) (訪問リハ) (通所リハ) (寮)

特徴

回復期から維持期、終末期までの患者様に対し、機能面だけではなくQOLを重視して関わりを行っている。患者様の過去、現在、未来を繋げて考え、スタッフ各々が得意分野を持ち寄って満足度の高いリハビリテーションを提供している。

業務概要等

患者数比率：入院90%・外来1%・訪問6%・通所リハ3%

代表的疾患：脳卒中、大腿骨近位部骨折、脊椎圧迫骨折、廃用症候群、がんの終末期等

新人教育

- ①教育ユニットにて業務、勉強会等を通じての指導
- ②月1回での新人勉強会を実施。基礎から臨床までを繋げることを学習
- ③系列施設との相互研修

見学問い合わせ > TEL:011-681-2105 担当：リハ科 採用担当者
E-mail:shiobara.takayuki@ims.gr.jpJRバス (57手稲鉱山行) 終点手稲鉱山下車
手稲駅南口、星置駅北口より無料送迎バス運行

道南口イヤル病院

病床数 174床 (療養病床120床、障害病床54床)

スタッフ数 PT10名/OT5名/ST1名

(急性期) (地域包括) (回復期) (維持期) (老健) (認知症) (精神科) (小児) (特殊疾患) (スポーツ) (訪問リハ) (通所リハ) (寮)

特徴

入院患者様は高齢者が多く、多彩な症状を経験させて頂けます。アプローチとしては参加を大切にし、入院中の楽しみを患者様とスタッフで共に探しています。維持期の施設ですが、住み慣れた地元に帰ってくる患者様もいる為、回復期から生活期の経験ができます。また在宅でのフォローの為に訪問リハビリテーション、通所リハビリテーションを行っています。

業務概要等

患者数比率：入院64%・外来6%・訪問12%・通所リハ18%

代表的疾患：脳血管疾患、神経難病、骨折、変形性関節症、慢性腎不全

新人教育

プリセプター制度を導入し、週1回教育ユニットでの勉強会を開催しています。内容は臨床で使用する評価・アプローチを中心に施行し、1年目で退院調整、学生指導が可能となっています。

見学問い合わせ > TEL:0137-84-5011 担当：リハ科 採用担当者
E-mail:riha.donan@ims.gr.jpJR:函館本線 長万部駅 から
バスに乗り換え：函館バス 北檜山ターミナル

西仙台病院

病床数 501床 (障害者病棟60床、療養病棟169床、精神病棟112床、精神療養病棟104床、認知症治療病棟56床)

スタッフ数 PT46名/OT50名/ST20名

急性期 地域包括 回復期 維持期 老健 認知症 精神科 小児 特殊疾患 スポーツ 訪問リハ 通所リハ 審

特徴

「リハビリテーションを主体とした慢性期病院」を掲げ、発症からの期間が長くなつても多くリハビリができるリハ強化チームや、個別性のあるプログラムを重視した精神科作業療法など、様々なニーズに応えられる体制を整えています。また、通所や訪問、外部での健康教室など地域での活動も積極的に行っており、医療から介護、予防医療まで幅広く専門性を活かせます。

慢性期でも回復をあきらめない。重症でも夢をあきらめない。120名を超えるスタッフが一丸となって患者さまの心身の自立を支援しています。

業務概要等

患者数比率：入院84%・外来1%・訪問5%・通所リハ10%
代表的疾患：脳血管疾患、運動器疾患、廃用症候群、認知症及び精神疾患

新人教育

CCS(クリニカルクラークシップ)を基本とし、先輩と一緒に現場に入りながらともに考え、学んで行きます。また、専属のプリセプターが進度を確認し、個人に合わせて成長を促します。

見学問い合わせ > TEL:022-394-5721 担当:総務課 採用担当者 | JR仙山線「愛子駅」下車 タクシー約8分
E-mail:nishisendai-hp@ims.gr.jp (愛子駅から病院までの無料送迎バスがございます。ご利用ください。)

イムス明理会仙台総合病院

病床数 130床 (急性期90床、回復期40床)

スタッフ数 PT27名/OT17名/ST5名

急性期 地域包括 回復期 維持期 老健 認知症 精神科 小児 特殊疾患 スポーツ 訪問リハ 通所リハ 審

特徴

当院は、仙台市の中心にある急性期と回復期の機能をもつ総合病院です。様々な症例に対し、入院早期から退院先を見据えた切れ目がないリハビリテーションを提供しています。また、グループ内の生活期施設と連携を図り、急性期から生活期の幅広い視点と、深い専門性を持ったスタッフの育成に取り組んでいます。新人教育にも力を入れております、いろいろなことにチャレンジしたい方はぜひ見学に来て下さい。

業務概要等

患者数比率：入院95%・外来5%
代表的疾患：脳卒中、骨折（上下肢）、肺炎、心不全、自己免疫疾患、腹部外科疾患（がん）

新人教育

経験を通じた学習プロセスである「経験学習モデル」に基づき、CCSの体制で早期から臨床業務を開始します。チームで新人を教育するため、プリセプターを中心にサポートしております。

見学問い合わせ > TEL:022-268-3150 担当:総務課 採用担当者 | JR仙台駅徒歩7分、地下鉄仙台駅徒歩5分、JRあおば通り駅徒歩5分
E-mail:imss.jinji@ims.gr.jp

山形ロイヤル病院

病床数 322床 (療養322床)

スタッフ数 PT34名/OT28名/ST4名

急性期 地域包括 回復期 維持期 老健 認知症 精神科 小児 特殊疾患 スポーツ 訪問リハ 通所リハ 審

特徴

「あふれる笑顔 しんしな態度 たゆまぬ努力」～あしたの医療を理念に患者様の喜ぶ医療・介護の探求～という病院理念に沿い、生活期において必要なリハビリ（入院・外来・通所・訪問）を提供しております。その人らしい生活を患者様と一緒に考え実現を目指しております。また、公開講座・運動教室等の地域との関りも大切に皆様に愛されるリハビリを提供できるようスタッフ一丸となり取り組んでいます。

業務概要等

患者数比率：入院89%・外来2%・訪問3%・通所リハ6%
代表的疾患：脳血管疾患・骨折など運動器疾患・呼吸器疾患・肺炎などの廃用症候群・がん等

新人教育

教育担当を中心にプリセプター制を導入し、個人に合わせて成長を促します。また、チーム全体でフォローします。評価の流れ・リスク管理・症例検討などを指導します。

見学問い合わせ > TEL:0237-43-8080 担当:総務課 採用担当者 | JRさくらんぼ東根駅から徒歩7分または山交バス停「並松」から徒歩4分 詳細は当院HPをご参照ください。
E-mail:yamagata.royal@ims.gr.jp

勉強会・症例検討

毎週、症例検討や伝達講習、グループワークなどを行う時間を確保しています。また、分野別のグループ学習班があり、同じ興味をもった仲間とともに専門性を伸ばすことが出来ます。

学会発表

日本認知症ケア学会大会・日本摂食嚥下リハビリテーション学会など



勉強会・症例検討

- 新入職員集中研修（入職後1～2週間）
- 多職種合同勉強会（不定期：医師、看護師等）
- 日々の臨床を振り返るアウトプット会（年47回）
- 症例検討会

学会発表

回復期リハ病棟協会研究会、宮城県理学療法学術大会 など



勉強会・症例検討

- 領域別勉強会（月1回）
- チーム勉強会 症例検討会 伝達講習等は隨時
- 有志による勉強会（多数）

学会発表

2021年度 実績なし



生活期リハビリテーション 特集

在宅復帰支援

在宅復帰を目指して！

- ・個々の目標に即したリハビリテーションを行います。
- ・家屋調査、福祉用具選定、ADL指導を行います。
- ・切れ目ないリハサービスを目指し365日リハ進行中です。



在宅生活支援

住み慣れた自宅での暮らしを支える！

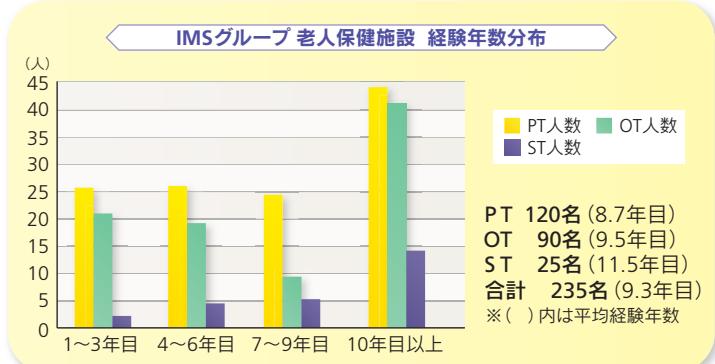
- ・通所リハビリ（デイケア）、訪問リハビリ
- ・ご自宅の環境や生活状況を把握した上でリハビリテーションを行います。



IMSの老健は、地域に寄り添いながら成長し続けています!!

◆IMSならスタッフも充実！

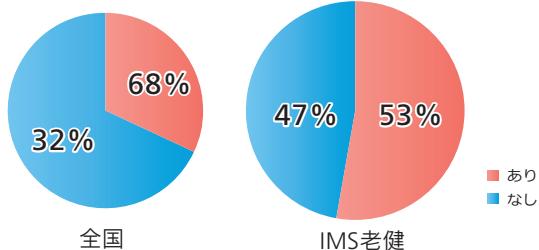
- ・1施設当たり平均13名以上のセラピストを配置しています。
- ・経験豊富なスタッフが多数在籍しています。
- ・ほぼすべての施設でPT/OT/STを配置しています。



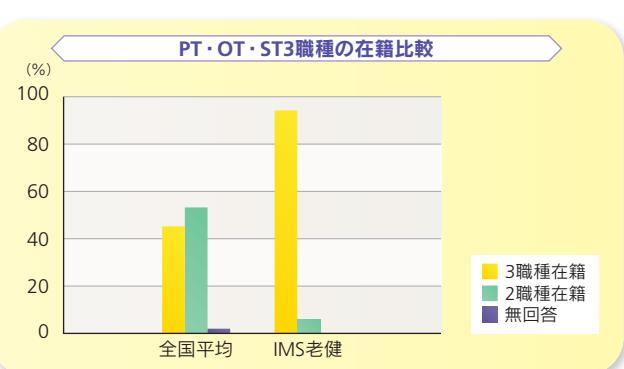
◆IMSは訪問リハも充実！

全ての施設で開設準備中

訪問リハの実績



PT・OT・ST3職種の在籍比較



老健にはたくさんの役割とやりがいがあります！

療養生活支援

質の高い生活を目指して！

- ・一人一人のQOLを大切にした個別ケア！
- ・認知症でもその方らしい生活を！
- ・多職種連携した“看取り”の支援も行います。



地域支援

地域の皆さんと自助・互助支援！

- ・介護予防教室、公開講座、認知症カフェの開催
- ・地域ケア会議の参加
- ・地域のニーズに合わせたサービスを提供します。



充実したIMS老健

◆IMSの老健には“夢”がある！

夢プラン

思いを込めた
個別プラン！

ご利用者様の「夢」をチーム
で叶えます。



久しぶりの温泉で
ひとつ風呂

母校（高校）
への訪問

親のお墓詣りに
行きたい

など

老健の良くある質問コーナー！

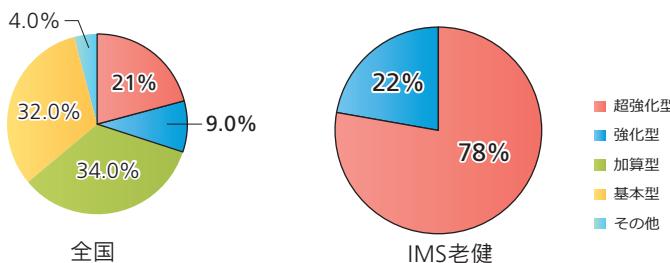
Q 最初は病院勤務が良いと聞きましたが…？

A 最初から老健を選ぶ学生さんは増えてきています。IMS は各施設の機能に合わせた教育体制はもちろん、各 POS 部会による職種別教育も充実しています。短期間異動制度を使っての研修もありますよ。

Q 超強化型って何ですか？

A 老健では、在宅復帰率やセラピストの配置割合、訪問調査の割合など多方面の支援機能を持っていることにより超強化型、在宅強化型、加算型など5つの分類がされています。IMS ではほとんどの施設が、在宅強化型、超強化型老健となっています。

老健の位置づけ



クローバーのさと イムスケアカウピリ板橋

入所 88床
通所定員 99名

老健 認知症 訪問リハ 通所リハ 特養 通所介護 寮

特徴

クローバーのさとは、老健、特養、デイケア、デイサービス、地域密着型デイサービス、訪問看護ステーション、訪問リハビリ、訪問介護、居宅介護支援事業所が同敷地内にある大規模多機能型の複合施設です。

リハスタッフは老健、デイケア、訪問リハに所属し、日々利用者様と共に頑張っています。リハ科では、『Active Rehabilitation ~“やつてもらうリハビリ”から“自ら行うリハビリ”へ~』をコンセプトに、ご利用者様が主体的に、課題に向かって取組み、その人らしい生活に繋げることを目指しています。

業務概要等

平均介護度：入所3.5 通所リハ2.3 在宅復帰率：41%（超強化型）
代表的疾患：脳血管疾患、運動器疾患、廃用症候群、認知症等

新人教育

プリセプター制度による指導体制です。新人1名に対し、1～2名の指導担当者が付きます。多角的な視点を持てるよう、適切な時期に指導担当者の変更を行います。

見学問い合わせ > TEL:03-3955-9608 担当：リハ科 採用担当者 東武東上線「大山駅」下車 徒歩5分
E-mail:clover.reha@ims.gr.jp 都営三田線「板橋区役所前駅」下車 徒歩13分

スタッフ数 PT9.4名 / OT4名 / ST3.65名

勉強会・症例検討

- リハ科内研修（月1～2回）脳血管疾患や運動器疾患、内科疾患の基礎知識の確認や実技練習など
- 施設全体研修（月1～2回）感染予防、リスク管理、接遇など

学会発表

IMSリハビリテーション学会等で定期的に発表を行っています。



板橋口イヤルケアセンター

入所 150床
通所定員 60名

老健 認知症 訪問リハ 通所リハ 特養 通所介護 寮

特徴

「リハビリ合宿」という毎日100分のリハを提供するという取り組みを開始しました。在宅復帰支援に特化しており、他の老健にはないサービスを提供しています。また、言語聴覚士が4名、音楽療法士が2名在籍しており他の老健にないものが板橋口イヤルケアセンターにはあります。新卒での入職が毎年あるため新卒での同期や歳の近いスタッフがいるため働きやすい環境です。新人教育に慣れたスタッフも多いので安心です。職員、利用者とも地方出身者が多いので色々な会話が展開されるのも特徴的です。

業務概要等

平均介護度：入所3.44 通所リハ2.38
在宅復帰率：44%（超強化型）
代表的疾患：脳血管疾患、運動器疾患、内部障害、廃用症候群、認知症、精神疾患

新人教育

プリセプター制度による指導体制に加えて、独自の新人教育チェックリストを使用しながら指導を行い、新人さんと指導者に不安がないように実施。

見学問い合わせ > TEL:03-5915-2677 担当：リハ科 採用担当者 東都営三田線「志村坂上駅」徒歩6分、バス…ときわ台駅～赤羽駅西口 間
E-mail:itaroyrh@gmail.com 「前野町4丁目」より徒歩1分 ※詳細は当施設HPをご参照ください。

スタッフ数 PT8名 / OT6名 / ST4名

勉強会・症例検討

施設全体勉強会（月1回）リハ科内勉強会（月1回）地域別勉強会（2か月に1回）
内容：知識・技術勉強会 事例検討会 等

学会発表

2019年度 施設内や地域での発表：3演題



ウエストケアセンター

入所 128床
通所定員 38名

老健 認知症 訪問リハ 通所リハ 特養 通所介護 寮

特徴

「利用者の生活を『創る』」を念頭に、在宅復帰から維持、そして看取りまで、介護・看護と連携したチームケアを行っています。特に通所リハでは本人の目標を達成するため、段階を踏まえながらのアプローチを実施しています。自宅周辺の外出から買い物、他の老人会への参加、高尾山へのハイキング等幅広く対応しております。2021年度4月より訪問リハも開始しました。
また、地域に根差した老健を目指し、体操教室や地域行事の参加等、積極的な地域活動も実施しています。

業務概要等

平均介護度：入所3.18 通所リハ2.13 在宅復帰率：64.29%（超強化型）
代表的疾患：認知症、脳血管障害、大腿骨頸部骨折、脊椎圧迫骨折等

新人教育

プリセプターをつけての指導を中心に、リハビリ科全体でそのフォローをしていく体制をとっています。また、都老協等の新人教育研修等への参加も勧めています。

見学問い合わせ > TEL:042-654-5511 担当：リハ科 採用担当者 京王八王子駅・JR八王子駅より無料シャトルバスがご利用できます。
E-mail:west.riha@ims.gr.jp HPに時刻表がございますのでご参考ください。

スタッフ数 PT5.8名 / OT7.1名 / ST1名

勉強会・症例検討

施設全体での勉強会が月1回、施設長主催の勉強会が月2回実施しています。

学会発表

全国老人保健施設大会、八王子老人保健施設大会等



お花茶屋ロイヤルケアセンター

入所 150床
通所定員 44名

老健 認知症 訪問リハ 通所リハ 特養 通所介護 寄

特徴

当施設は「地域に根差した施設」を目指し、入所・ショートステイ・通所・訪問の機能を有し、地域における在宅復帰施設・リハビリテーション施設・在宅生活支援施設として多くの役割を担っています。入所では在宅復帰から看取りまで、通所・訪問では積極的な社会参加への取り組みを行っています。要介護状態になつても生活の主体者でいられるように、老年期において「人生」という物語の主役でいられる様に、一緒に支援できる仲間を募集しています。

業務概要等

平均介護度：入所3.8 通所リハ2.7 在宅復帰率：12.0%（強化型）
代表的疾患：認知症、脳血管疾患、運動器疾患、廃用症候群など

新人教育

プリセプター制度による個別指導を実施しながら、施設全体で看取りケアや感染症対策等の勉強会も各月1回実施しております。接遇研修もあり社会人としての基礎知識を勉強する機会もあります。

見学問い合わせ TEL:03-5672-2701 担当：リハ科 採用担当者 | 京成線お花茶屋駅下車 徒歩8分
E-mail:hanaroi_reha@yahoo.co.jp

スタッフ数 PT9名/ OT5名/ ST1名

勉強会・症例検討

生活期リハに必要な分野（介助方法・福祉用具・認知症等）を、リハ科内で年間スケジュールを立て、月に1～2回の勉強会を行っています。その他に、施設全体での研修もあります。

学会発表

グループ内のリハ学会を中心に、年に1～2演題



葛飾ロイヤルケアセンター

入所 150床
通所定員 60名

老健 認知症 訪問リハ 通所リハ 特養 通所介護 寄

特徴

当施設のリハビリ科は、施設の理念に掲げられている「地域を愛し、愛される施設」を軸に利用者様のADL・IADLの改善・維持を目的にリハビリを行っています。利用者様の身体能力の向上だけではなく、家屋環境・補助具の選定・ポジショニング・家族指導などにも力を入れ、利用者様がやりたいと思うことができ、生き生きとした生活を送るということを目指します。2021年度は、家族向けの勉強会や地域向けの勉強会にも力を入れていきたいと考えています。

生活期のリハビリから始めたい方は、是非一度見学に来てください。

業務概要等

平均介護度：入所3.8 通所リハ2.4 在宅復帰率：30.4%（超強化型）
代表的疾患：脳血管疾患、運動器疾患、廃用症候群、認知症

新人教育

フロア担当制で新人1名につき担当指導者1名とフロアチームで教育を行います。リスク管理、介護保険、在宅復帰・福祉用具などの必要な知識の勉強会を行うほか、急性期病院や回復期病院での研修もあります。

見学問い合わせ TEL:03-3697-7100 担当：リハ科 採用担当者 | 京成線「堀切菖蒲園」駅より徒歩7分
E-mail:katu.roy.reha@gmail.com 詳細は当施設HPをご参照ください。

スタッフ数 PT6名/ OT7名/ ST0.8名

勉強会・症例検討

中枢疾患の評価・治療実技（毎週30分）、各スタッフ症例検討・講義（月1回）
運動器疾患の評価・治療実技（月1回） 施設全体：感染対策・事故対策・接遇など（月1～2回）



春日部ロイヤルケアセンター

入所 150床
通所定員 60名

老健 認知症 訪問リハ 通所リハ 特養 通所介護 寄

特徴

地域を支える老健として介護予防、在宅復帰、看取りなどニーズに対応した幅広い役割を担えるように事業を発展させるべく全スタッフが一丸となり取り組んでいます。

リハビリテーション科ではPT、OT、STがバランスよく在籍しており、アプローチやスタッフ教育も「主体性」「他者尊重」「チャレンジ」を大事に、利用者様もスタッフも安心とやりがいを感じられる居場所づくりを目指しています。

業務概要等

平均介護度：入所3.67 通所リハ2.19 在宅復帰率：39%（超強化型）
代表的疾患：老年症候群、廃用症候群

新人教育

プリセプター制度による指導体制。
初期（4～6月）は安心して働く、チームの一員になれることを重視し、仕事の中で個性を發揮できることでチーム力を高める「共育」を指針としています。

見学問い合わせ TEL:048-733-5771 担当：採用担当者 | 東京スカイツリーライン春日部駅より路線バスで約20分
E-mail:riha.krcc@ims.gr.jp 東京スカイツリーラインノゲ駅より徒歩で約25分 詳細は当施設HPをご参照ください。

スタッフ数 PT8名/ OT7名/ ST3名

勉強会・症例検討

他部署合同勉強会（月1～2回） リハ科内勉強会（年数回）
内容：科内では2019年度、チームワーク・コミュニケーションの研修を実施しました

学会発表

2019年度 学会等対外発表：1演題



草加ロイヤルケアセンター

老健 認知症 訪問リハ 通所リハ 特養 通所介護 審

特徴

在宅復帰から看取りまで、機能訓練だけでなく、療養生活の充実を図るために取り組みなど、利用者様のニーズに応じた生活の支援を行なっています。その他、医療福祉型短期入所サービスの受け入れやコロナ禍でも認知症カフレの替わりになる企画を施設ホームページ上で配信、「地域に貢献できる老健」を目標に日々挑戦し続けています。生活期ならではの幅広い介入ができる施設です。興味のある方は、ぜひ見学に来てください。

業務概要等

平均介護度：入所3.6 通所リハ2.0

在宅復帰率：ユニット型45.5%（超強化型） 従来型18.8%（強化型）
代表的疾患：脳血管障害後遺症・認知症・内部疾患・廃用症候群など

新人教育

教育担当配置による個別指導 新人研修プログラム（年度内）
適宜リハ科内先輩スタッフからの指導あり

見学問い合わせ TEL:048-930-5591 担当：リハ科 採用担当者 E-mail:souka.reha@ims.gr.jp | 東武スカイツリーライン「新田駅」下車 東武バス 柿木公民館行き 「市民温水プール入口」下車5分 無料送迎あり（詳細は当施設HPをご参照ください。）

スタッフ数 PT7名 / OT4名 / ST2.6名

勉強会・症例検討

施設内勉強会、科内勉強会、埼玉県老健協会東部地区研修会、症例報告会、研修会伝達講習



我孫子ロイヤルケアセンター

老健 認知症 訪問リハ 通所リハ 特養 通所介護 審

特徴

当施設は、リハビリ・栄養・口腔・排泄能力・褥瘡予防と各職種の持つ専門性を発揮し、在宅復帰・健康推進を目標として取り組んでいます。入所・通所ともに、個別リハビリ以外に集団リハビリを実施し、運動する機会を多く提供することで満足感を満たせる体制です。また、病気を理解しやすいよう丁寧に説明し、自分の体を管理していく生活指導に力を入れています。

業務概要等

平均介護度：入所3.2 通所リハ2.2

在宅復帰率：45.5%（超強化型）

代表的疾患：脳血管疾患、腰椎圧迫骨折・脊柱管狭窄症、大腿骨頸部骨折、上腕骨頸部骨折、パーキンソン病、肺炎、心疾患、認知症等

新人教育

プリセプター制度+チーム体制で指導
リスク管理、実技指導、症例検討会

見学問い合わせ TEL:04-7181-5611 担当：採用担当者 E-mail:abiko_reha@ims.gr.jp | 常磐線「天王台駅」北口、徒歩一分程度にシャトルバス停留所有り。
時刻表の詳細は当施設HPをご参照ください。

スタッフ数 PT11名 / OT3名 / ST1名

勉強会・症例検討

実技指導、症例検討会
講師による定期的な研修会

学会発表

2019年度 IMSグループ内発表：2演題



イムスやぶづかロイヤルケアセンター

老健 認知症 訪問リハ 通所リハ 特養 通所介護 審

特徴

当施設は、小規模特性を生かし他職種との連携を密に図ることができ、利用者様を広い視点で評価することができます。利用者様およびご家族様の希望される方向性での機能向上や、認知症の周辺症状に対して、適切な対処方法を理解し発信することで在宅や次のステップへの道を広げ、超強化型老健施設としての役割を担っています。セラピストの求められるコミュニケーション能力の高さの重要性が再度認識できる施設です。

業務概要等

平均介護度：入所3.8 通所リハ1.8

在宅復帰率：57.8%（超強化型）

代表的疾患：脳血管疾患・運動器疾患、内部障害、認知症、廃用症候群 他

新人教育

プリセプター制度にて指導を実施し、介護保険制度、治療見学や評価、家屋訪問調査など経験を積んでいく。イムス太田中央総合病院での勉強会への参加。3年目までは新人症例検討を実施。

見学問い合わせ TEL:0277-78-8533 担当：採用担当者 E-mail:yabuduka.soumu@ims.gr.jp | 東武伊勢崎線「藪塚駅」下車 タクシー約5分
車：太田藪塚ICより7分

スタッフ数 PT4名 / OT2名 / ST2名

勉強会・症例検討

リハ科内研修：週1回程度、担当制にて実施。基礎知識の確認や技術練習など
施設内研修：年2～4回程度、感染・接遇・事故防止等



入所 152床

通所定員 64名

イムスケアふじみの

入所 150床
通所定員 49名

老健 認知症 訪問リハ 通所リハ 特養 通所介護 寄

特徴

様々な疾患の利用者様がいるため、身体機能面や認知機能面へのアプローチ、リハビリ時間以外の過ごし方などを、利用者様がより質の高い生活を送る為自分たちに何ができるかを考え、個別リハビリでの関わり以外も積極的に導入しており、アプローチの方法は多種多様です。様々なことを経験でき、thとして成長できる場です。

利用者様の『生活・人生』に関わることができます、施設入所の方は実際の場面在宅へ帰った後は通所リハにて関わることができます。

業務概要等

平均介護度：入所3.30 通所リハ2.25 在宅復帰率：10%（強化型）

代表的疾患：脳血管障害、運動器疾患、内部疾患、認知症、廃用症候群 等

新人教育

プリセプター制度による教育体制を実施。

新人研修では、社会人基礎力とセラピストとして必要な知識・技術（リスク管理、心身機能とADL評価・治療）の指導を行い、技術面はOTJも活用。

見学問い合わせ > TEL:049-256-6250 担当：リハ科 採用担当者
E-mail:fujimino.rinha@ims.gr.jp

スタッフ数 PT3名/ OT5名/ ST1名

勉強会・症例検討

リハ科勉強会（月1回）、リハ科内職種別勉強会（月2回）：座学、症例検討会、実技勉強会、文献抄読会 等
施設内勉強会（月1回）：感染対策、リスク管理、栄養、接遇 等

学会発表

2018年度 IMSグループ内発表：2演題



埼玉ロイヤルケアセンター

入所 150床
通所定員 49名

老健 認知症 訪問リハ 通所リハ 特養 通所介護 寄

特徴

2021年4月に訪問リハビリを開設し、入所・通所・訪問リハビリと在宅生活を長期で支える機能を有しています。PT、OT、STの専門性を活かしながら、職種間はもちろん、他部署とも連携しやすい、風通しの良い職場です。

老健の強みである在宅復帰、ご自宅での生活を支える通所リハビリ、人生の最後を穏やかに過ごす看取りケア、様々なニーズに応えています。ご利用者の人生と価値観に寄り添い、共に悩み、成長できる環境で、一緒にチャレンジできる仲間を待っています。

業務概要等

平均介護度：入所3.50 通所リハ2.19 在宅復帰率：56.86%（超強化型）
代表的疾患：認知症、整形疾患、脳血管障害、内部疾患

新人教育

階担当制（先輩と一緒に同じ階を担当し、指導してもらう）

年度初めに実技、座学含め新人研修あり。同席介入（先輩と一緒にリハ介入）やミーティング相談実施

見学問い合わせ > TEL:049-258-6060 担当：リハ科 採用担当者
E-mail:saitama.royal@ims.gr.jp

スタッフ数 PT5名/ OT7名/ ST2名

勉強会・症例検討

近隣施設との連携研修（ZOOM）

リハ科内勉強会：訪問前事例検討会、制度研修、実技勉強会等
施設内勉強会：感染、接遇など

学会発表

埼玉Bプロック研修会 発表：1演題



相模原ロイヤルケアセンター

入所 150床
通所定員 59名

老健 認知症 訪問リハ 通所リハ 特養 通所介護 寄

特徴

相模原市でトップクラスの在宅復帰率を誇る当施設は急性期病院から在宅復帰目的で入所される方が多くいます。自宅に帰った後も、通所リハ・訪問リハを行う当施設では様々な生活場面にセラピストとして介入が可能です。また、長期の入居者様に季節の便りを伝、彩のある生活を送っていただきための催しにも積極的に関わって行きます。

地域密着の当施設では一人の方の人生に長く寄り添うことができます。

業務概要等

平均介護度：入所3.59 通所リハ2.86

在宅復帰率：34.8%（超強化型）

代表的疾患：脳血管疾患、運動器疾患、肺炎後廃用症候群 認知症

新人教育

1対1のバイザー制度による指導体制

教育プログラム（4月～6月）を行い、利用者さんを担当できるまでバイザーが優しく丁寧に指導をしますので、安心してリハ業務が行えます。

見学問い合わせ > TEL:042-760-0040 担当：リハ科 採用担当者
E-mail:rehabiri.srcc@ims.gr.jp

スタッフ数 PT11名/ OT7名/ ST4名

勉強会・症例検討

リハ科内勉強会（月1回） 施設内勉強会（2ヶ月に1回）
有志の勉強会（週1回）

学会発表

2019年度 施設内発表：3演題



丸森ロイヤルケアセンター

老健 認知症 訪問リハ 通所リハ 特養 通所介護 寮

特徴

当施設は宮城県南部に位置し、高齢化率が高く、近隣市町の病院や福祉施設でのリハビリテーションサービスが不足しており、広範囲にわたりニーズが高い地域です。術後1週間での入所受け入れや、回復期段階の治療や在宅調整、終末期ケアチームへの参加。退院後間もない在宅適応期の訪問リハに、運動教室等の地域事業、専門的意見を求める地域ケア会議への参加など。種類は多くを求められ、幅広い分野への関わりの中で、つながりのある一貫したサービス実現のために頑張っています。

業務概要等

平均介護度：入所3.38 通所リハ2.09 在宅復帰率：42.02%（超強化型）
代表的疾患：脳血管障害、骨折などの運動器障害、認知症、進行性疾患、その他重複障害

新人教育

教育担当がつき、利用者様へのアプローチを指導するとともに、業務が定着するまで見守ります。同じケースを複数のスタッフが関わることで、ケースについての話ができるよう工夫しています。

見学問い合わせ > TEL:0224-73-1101 担当：総務課 採用担当者 | 阿武隈急行線 丸森駅より 車で10分
E-mail:webmaster@ims.gr.jp

入所 100床

通所定員 50名

スタッフ数 PT5名/ OT5名/ ST1名

勉強会・症例検討

施設内や外部の研修参加に加えて、隨時伝達講習や、関わっているケースで疑問・難問がある際は、ケース検討を行います。

学会発表

IMSリハビリ学会への参加や発表、所属する団体での発表を行っています。



仙台ロイヤルケアセンター

老健 認知症 訪問リハ 通所リハ 特養 通所介護 寮

特徴

当施設は仙台市西部の自然に囲まれた地域に位置しています。他職種と連携しながらご家族との話し合いの元、1人1人のニーズを叶えるために生活に寄り添った関わりを行っています。在宅・在宅系施設・特養への退所、看取りなど様々な方向性に向けて質の高いサービスが提供できるよう、日々取り組んでいます。

業務概要等

平均介護度：入所3.29 通所リハ2.21
在宅復帰率：ユニット型 40.0%（強化型） 従来型15.2%（加算型）
代表的疾患：脳血管疾患、運動器疾患、認知症、廃用症候群 等

新人教育

メインの教育担当者がついて指導し、業務の流れや内容を学びながら少しづつ担当を受け持ちます。担当者以外のスタッフもケースごとに指導にあたるなど、全体でサポートしていきます。

見学問い合わせ > TEL:022-394-7651 担当：総務課 採用担当者

スタッフ数 PT6名/ OT5名/ ST0.8名

勉強会・症例検討

施設内・外の各種研修会への参加、伝達講習、退所前訪問後の部署内検討会



仙台青葉ロイヤルケアセンター

老健 認知症 訪問リハ 通所リハ 特養 通所介護 寮

特徴

仙台市郊外の住宅街に立地し、全てユニット型の個室となっております。他職種と連携しながら、自ら専門性を高め、より良いサービス提供に向け日々奮闘しています。科内でのミーティング、ケース検討を毎週行い、情報の共有、課題解決を行い、チームワークを活かして取り組んでいます。2019年看取りケアを開始、2020年は訪問リハビリを立ち上げ、より地域に根ざした施設へと業務拡大中です。

業務概要等

平均介護度：入所3.14 通所リハ1.89 在宅復帰率：38.2%（超強化型）
代表的疾患：認知症、運動器疾患、脳血管障害、廃用症候群など

新人教育

プリセプター制を導入し、チーム全体で指導する事で、フォローアップ体制をしっかりと行うようにしております。他職種も含め、色々な先輩と早期から関り、相談しやすい環境を工夫しております。

見学問い合わせ > TEL:022-303-3911 担当：総務課 採用担当者 | 仙台駅より市営バス「貝ヶ森団地経由国見ヶ丘実沢営業所」行き「国見ヶ丘一丁目」下車徒歩5分。泉中央駅より市営バス「南吉成」行き「国見ヶ丘一丁目北」下車徒歩1分。
E-mail:aoba-soumu@ims.gr.jp

入所 100床

通所定員 40名

スタッフ数 PT8名/ OT4名/ ST2名

勉強会・症例検討

入所・通所・訪問それぞれのケース検討会、症例発表会、勉強会や外部講習参加後の伝達講習など、学ぶ意欲を満たせるよう、機会を豊富に設けるようにしています。

学会発表

イムスグループ学会



利府仙台ロイヤルケアセンター

入所 162床
通所定員 45名

老健 認知症 訪問リハ 通所リハ 特養 通所介護 寄

特徴

宮城県内で最大規模のベッド数の老健です。2020年4月に念願の訪問リハビリテーションが立ち上がりました。これまで以上に地域で暮らす方々にとってリハビリテーションの力が役に立つことを日々実感しています。また、入所や通所リハビリでの在宅支援も引き続き取り組んでいます。スタッフも、楽しみながらリハビリを提供しています。

業務概要等

平均介護度：入所3.31 通所リハ2.27 訪問リハ2.11

在宅復帰率：36.6%（超強化型）

代表的疾患：脳血管疾患・運動器疾患・進行性疾患・生活不活発病・認知症等

新人教育

プリセプターを中心に、そのチーム全体で新人教育にあたります。まずは入職から3月後に先輩スタッフと同じリハビリコマ数を提供出来る事を目標としています。

見学問い合わせ > TEL:022-356-0355 担当：総務課・リハ課 採用担当者

JR利府駅より徒歩10～15分
お車での来所も可能です。

勉強会・症例検討

- ・疾患の特性やリスク管理、アセスメントや治療技術についての勉強会
- ・介護保険の知識、住宅改修や福祉用具についての勉強会

学会発表

- ・IMSリハビリテーション学会 等



道南森ロイヤルケアセンター

入所 80床
通所定員 50名

老健 認知症 訪問リハ 通所リハ 特養 通所介護 寄

特徴

当施設は在宅復帰施設としての機能を有し、在宅復帰後も自宅での生活を支援できる体制として通所・訪問リハビリ、認知症対応型通所介護事業所を併設し、セラピストも業務兼務にて施設から在宅までの生活をサポートしています。地域活動としては自施設でのリハビリ教室運営の他、町内会や地域サロンでの講師等、地域での予防活動にも取り組んでいます。また、管理栄養士や歯科衛生士との協働で摂食・嚥下に関する支援にも力を入れています。

業務概要等

平均介護度：入所3.2 通所リハ1.9 在宅復帰率：44.7%（超強化型）

代表的疾患：認知症、脳血管疾患、骨折、運動器疾患、神経難病等。

新人教育

プリセプター制の導入にて、疑問などをすぐに解決できる関係性大事にする他、『自ら考える力』を伸ばす指導を心がけています。

見学問い合わせ > TEL:01374-3-2111 担当：総務課 採用担当者

E-mail:dounanmori.rehabili@ims.gr.jp

JR函館本線JR森駅より徒歩約10分。
国道5号線森町上台交差点より車で約1分。

勉強会・症例検討

ミニケースカンファを週に1～2回行い、疑問の解消や思考過程の整理、スタッフ間の情報共有にも役立てています。毎週土曜日は非常勤講師（大学講師等）による実技指導が受けられます。

学会発表

2019年度 IMSリハビリテーション学会発表：1演題



特別養護老人ホームおさなぎ

入所 80床
通所定員 35名

老健 認知症 訪問リハ 通所リハ 特養 通所介護 短期入所生活介護 寄

特徴

当施設は機能訓練指導員として柔道整復師と作業療法士が在籍しています。専門性は異なりますが、協力・連携をし、切磋琢磨しています。直接的に筋力アップや柔軟性アップを目指した機能訓練を実施するのではなく、日常生活する上で行う活動をリハビリと捉え、自分の力でできるように支援する「生活リハビリ」をしています。入居者様、利用者様のやりたいこと、できるところを見つけ、寄り添ったリハビリを提供しています。

業務概要等

平均介護度：入所3.8 通所介護1.8 短期入所生活介護2.5

代表的疾患：脳血管疾患、運動器疾患、認知症など

新人教育

指導方法はマンツーマンでていき、業務の流れから評価、問題点抽出、そしてケアプランの立案まで指導します。共に学び、そして「気づき」を大切にします。

見学問い合わせ > TEL:0237-47-1234 担当：採用担当者

JR奥羽本線神町駅よりタクシーで5分
JR奥羽本線さくらんば東根駅よりタクシーで10分

勉強会・症例検討

技術向上に努めるため、施設内研修・外部研修への参加を積極的に行っています。
他職種合同でのリハビリカンファレンス等を行い、よりよい介護サービスが提供できるように努めています。

学会発表

国内の学会、IMSグループ内の学会



グループ病院・施設

地図・路線沿線図



IMS(イムス)グループ リハビリテーション部門 出身校一覧表



北海道

- | | | | |
|------------------|------|-------------------|------|
| 札幌リハビリテーション専門学校 | (26) | 帝京平成大学成人教育学部 | (7) |
| 日本医療大学 | (2) | 帝京平成大学(池袋) | (72) |
| 札幌医学技術福祉歯科専門学校 | (14) | 帝京平成大学(千葉) | (26) |
| 北海道医療技術短期大学 | (1) | 武蔵野大学 | (3) |
| 北海道千歳リハビリテーション大学 | (27) | 杏林大学 | (24) |
| 北部保健福祉専門学校 | (5) | 帝京科学大学(千住) | (22) |
| 北海道文教大学 | (37) | 東京医療学院大学 | (30) |
| 北海道リハビリテーション専門学校 | (28) | 横浜YMCA学院専門学校 | (7) |
| 北海道大学 | (1) | 横浜リハビリテーション専門学校 | (73) |
| 日本リハビリテーション福祉学院 | (4) | 峠ヶ崎リハビリテーション専門学校 | (16) |
| 北海道科学大学 | (10) | 昭和大学 | (18) |
| 札幌医療科学専門学校 | (10) | 昭和大学医療短期大学 | (1) |
| 札幌医科大学 | (3) | 北里大学 | (48) |
| 北海道医療大学 | (26) | 神奈川県立保健福祉大学 | (18) |
| 札幌医療リハビリ専門学校 | (12) | 国際医療福祉大学 小田原キャンパス | (16) |
| | | 湘南美容大学 | (2) |

東北

- | | | | |
|-------------------|------|------------------|------|
| 青森県立保健大学 | (10) | 帝京科学大学(東京西) | (35) |
| 弘前大学 | (5) | 帝京医療福祉専門学校 | (2) |
| 弘前大学医療技術短期大学部 | (1) | 健康科学大学 | (21) |
| 東北メソナル学院 | (3) | 晴陵リハビリテーション学院 | (8) |
| 弘前医療福祉大学 | (2) | 看護リハビリ新潟保健医療専門学校 | (1) |
| 秋田大学 | (5) | 新潟保健医療専門学校 | (1) |
| 秋田リハビリテーション学院 | (3) | 新潟医療福祉大学 | (37) |
| 岩手リハビリテーション学院 | (4) | 新潟リハビリテーション大学 | (12) |
| 国際医療福祉専門学校一関校 | (1) | 富山医療福祉専門学校 | (3) |
| 東北文化学園大学 | (71) | 金沢リハビリテーションアカデミー | (7) |
| 仙台リハビリテーション専門学校 | (16) | 福井医療短期大学 | (1) |
| 仙台青葉学院短期大学 | (33) | 信州大学 | (1) |
| 仙台医療福祉専門学校 | (20) | 長野医療衛生専門学校 | (2) |
| 東北文化学園専門学校 | (1) | | |
| 東北保健医療専門学校 | (9) | | |
| 宮城教育大学 | (2) | | |
| 仙台医療技術専門学校 | (27) | 平成医療専門学校 | (1) |
| 東北医療福祉専門学校 | (3) | 平成医療短期大学 | (1) |
| 仙台医健専門学校 | (12) | 聖隸クリフトニア大学 | (20) |
| 国際メソナルアカデミー短期専門学校 | (3) | 専門学校白寿医療学院 | (1) |
| 仙台医健・スポーツ&こども専門学校 | (11) | 富士リハビリテーション専門学校 | (2) |
| 東北福祉大学 | (46) | 常葉大学 | (12) |
| 仙台保健福祉専門学校 | (12) | 豊橋創造大学 | (1) |
| 山形県立保健医療大学 | (9) | 名古屋大学 | (1) |
| 山形医療技術専門学校 | (50) | 愛知淑徳大学 | (4) |
| 郡山健康科学専門学校 | (5) | 東海医療科学専門学校 | (3) |

関東

- | | | | |
|----------------------|------|---------------|-----|
| づくは国際大学 | (4) | 名古屋医療福祉専門学校 | (1) |
| 茨城県立医療大学 | (7) | 日本聴能言語福祉学院 | (3) |
| アール医療福祉専門学校 | (2) | 日本福祉大学 | (3) |
| 水戸メディカルカレッジ | (1) | 中部大学 | (1) |
| 筑波技術短期大学 | (2) | | |
| 筑波技術大学 | (1) | | |
| マコ二工医療福祉専門学校 | (1) | | |
| 国際医療福祉大学 大田原キャンパス | (66) | 京都医健専門学校 | (1) |
| 前橋医療福祉専門学校 | (18) | 京都大学 | (1) |
| 大田医療技術専門学校 | (18) | 佛教大学 | (1) |
| 群馬医療福祉大学 | (6) | 近畿リハビリテーション学院 | (1) |
| 群馬医療福祉大学附属リハビリ専門学校 | (2) | 大阪人間科学大学 | (1) |
| 高崎健康福祉大学 | (1) | 大阪保健医療大学 | (4) |
| 神馬大学 | (2) | 神戸学院大学 | (1) |
| 群馬ベース大学 | (41) | 神戸大学 | (1) |
| 専門学校医学アカデミー | (11) | 神戸医療福祉専門学校 | (3) |
| 埼玉県医療福祉専門学校 | (5) | 畿央大学 | (1) |
| 美メディカルアカデミー | (6) | | |
| 早稲田医療技術専門学校 | (12) | | |
| 自白大学 | (87) | | |
| 身体障害者リハビリテーションセンター学院 | (3) | | |
| 埼玉県立大学 | (46) | | |
| 精神科看護専門学校 | (2) | | |

近畿

- | | |
|---------------|-----|
| 京都医健専門学校 | (1) |
| 京都大学 | (1) |
| 佛教大学 | (1) |
| 近畿リハビリテーション学院 | (1) |
| 大阪人間科学大学 | (1) |
| 大阪保健医療大学 | (4) |
| 神戸学院大学 | (1) |
| 神戸大学 | (1) |
| 神戸医療福祉専門学校 | (3) |
| 畿央大学 | (1) |

中国

- | | |
|----------------|-----|
| YMCA米子医療福祉専門学校 | (2) |
| 岡山医療技術専門学校 | (1) |
| 川崎医療福祉大学 | (4) |
| 吉備国際大学 | (6) |
| 広島都市学園大学 | (5) |
| 県立広島大学 | (3) |
| 広島大学 | (1) |
| YICリバビリテーション学校 | (1) |

四国

- 徳島医療福祉専門学校 (1)
 河原医療大학교 (2)
 高知医療学院 (1)
 高知リハビリテーション学院 (3)
 土佐リハビリテーションカレッジ (1)

九州

九州栄養社

福岡和白

- 福岡東医療センター付属リハビリテーション病院 (1)

福岡医健
三田医健

- | | |
|-------------------|------|
| 福岡医療福祉大学 | (2) |
| 福岡国際医療福祉大学 | (4) |
| 国際医療福祉大学 大川キャンパス | (25) |
| 帝京大学 | (8) |
| 柳川リハビリテーション学院 | (5) |
| 久留米リハビリテーション学院 | (6) |
| 医療福祉専門学校緑生館 | (3) |
| 長崎医療技術専門学校 | (3) |
| 長崎リハビリテーション学院 | (3) |
| 熊本総合医療リハビリテーション学院 | (11) |
| メティカル・カレッジ青照館 | (1) |
| 熊本駅前看護リハビリテーション学院 | (3) |
| 九州リハビリテーション大学校 | (2) |
| 熊本保健科学大学 | (8) |
| 九州中央リハビリテーション学院 | (1) |
| 九州看護福祉大学 | (1) |
| 宮崎リハビリテーション学院 | (7) |
| 九州保健福祉大学 | (4) |
| 鹿児島医療福祉専門学校 | (1) |
| 鹿児島医療技術専門学校 | (20) |

()… 各養成校出身のIMS在籍者数 2021.1月時点

羽ばたこう

IMS グループ リハビリテーション部門

